

## 3.2 - 5.10 風害

### 5.10 風害

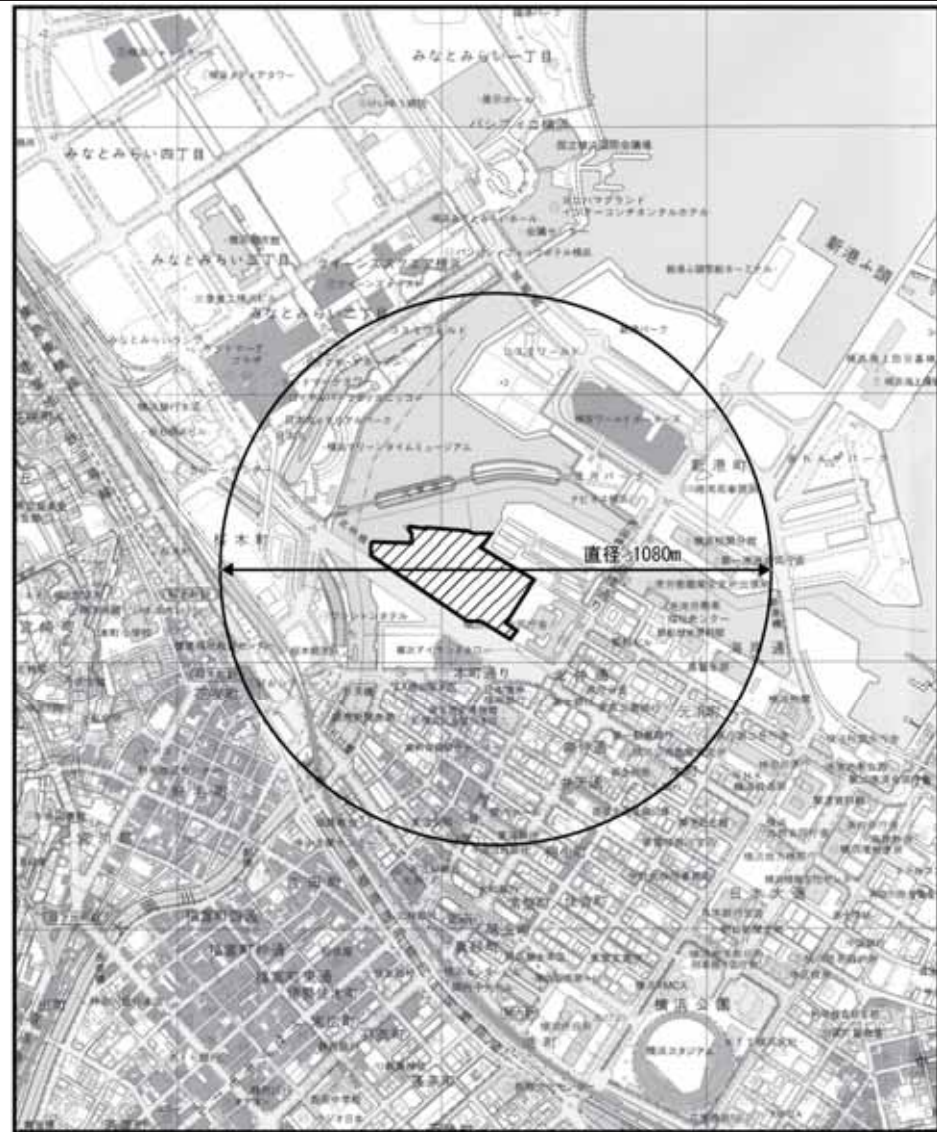
#### 5.10.3 供用時に係る環境保全のための措置、予測及び評価

- (1) 環境保全のための措置
- (2) 予測
- (3) 評価



①評価書（平成 19 年）	②比較資料その 1（平成 25 年）	③比較資料その 2（今回）
<p>5.10.3 供用時に係る環境保全のための措置、予測及び評価</p> <p>(1) 環境保全のための措置 環境保全のための措置は、以下に示すとおりです。 ・風環境に極力配慮した配置、形状等に配慮するとともに、必要に応じて敷地外周部に常緑樹（高さ 6m 程度）及び防風フェンス（高さ約 2.4m、開口率約 50%）等による防風対策を実施いたします。</p> <p>(2) 予測</p> <p>1) 予測事項 予測事項を以下に示します。 (a) 計画建築物による風環境の変化の程度</p> <p>2) 予測方法等</p> <p>(a) 計画建築物による風環境の変化の程度</p> <p>a) 予測時点 予測時点は、計画建築物の竣工後としました。</p> <p>b) 予測地域（実験模型範囲） 実験模型の範囲は、風環境の変化が考えられる計画建築物の高さの約 2 倍程度の範囲及び周辺の建築物の状況を考慮して、図 5.10-4 に示す計画地を中心にして、周辺直径約 1,080m の範囲としました。 なお、上記の範囲外になりますが、計画地北西にあるランドマークタワー、クイーンズタワー、パンパシシックホテル横浜の高層建築物についても、周辺の風環境の変化に考慮しモデル化しました。</p>	<p>5.10.3 供用時に係る環境保全のための措置、予測及び評価</p> <p>(1) 環境保全のための措置 環境保全のための措置は、以下に示すとおりです。 ・風環境に極力配慮した配置、形状等に配慮するとともに、必要に応じて敷地外周部に常緑樹（高さ 6m 程度）及び防風フェンス（高さ約 2.4m、開口率約 50%）等による防風対策を実施いたします。</p> <p>(2) 予測</p> <p>1) 予測事項 予測事項を以下に示します。 (a) 計画建築物による風環境の変化の程度</p> <p>2) 予測方法等</p> <p>(a) 計画建築物による風環境の変化の程度</p> <p>a) 予測時点 予測時点は、計画建築物の竣工後としました。</p> <p>b) 予測地域（実験模型範囲） 実験模型の範囲は、風環境の変化が考えられる計画建築物の高さの約 2 倍程度の範囲及び周辺の建築物の状況を考慮して、図 5.10-4 に示す計画地を中心にして、周辺直径約 1,080m の範囲としました。 なお、上記の範囲外になりますが、計画地北西にあるランドマークタワー、クイーンズタワー、パンパシシックホテル横浜の高層建築物についても、周辺の風環境の変化に考慮しモデル化しました。</p>	<p>5.10.3 供用時に係る環境保全のための措置、予測及び評価</p> <p>(1) 環境保全のための措置 環境保全のための措置は、以下に示すとおりです。 ・風環境に極力配慮した配置、形状等に配慮するとともに、必要に応じて敷地外周部に常緑樹（高さ 6m <u>及び 9m 程度</u>）及び防風フェンス（高さ約 2.4m、開口率約 50%）による防風対策を実施いたします。</p> <p>(2) 予測</p> <p>1) 予測事項 予測事項を以下に示します。 (a) 計画建築物による風環境の変化の程度</p> <p>2) 予測方法等</p> <p>(a) 計画建築物による風環境の変化の程度</p> <p>a) 予測時点 予測時点は、計画建築物の竣工後 <u>（令和 7 年）</u> としました。</p> <p>b) 予測地域（実験模型範囲） 実験模型の範囲は、風環境の変化が考えられる計画建築物の高さの約 2 倍程度の範囲及び周辺の建築物の状況を考慮して、図 5.10-4 に示す計画地を中心にして、周辺直径約 1,080m の範囲としました。 なお、上記の範囲外になりますが、計画地北西にあるランドマークタワー、クイーンズタワー、<u>横浜ベイホテル東急の高層建築物及び令和元年 9 月に供用が開始されたアパホテル&amp;リゾート&lt;横浜ペイタワー&gt;</u>についても、周辺の風環境の変化に考慮しモデル化しました。 <u>また、供用時の予測ケースには、予測時点（令和 7 年）までに竣工が予定されている「横浜市庁舎（予定）」をモデル化しました。</u></p>

①評価書（平成 19 年）



凡例  
 計画地



図5.10-4  
 風洞実験模型範囲図

②比較資料その1（平成 25 年）

修正なし

③比較資料その2（今回）

修正なし

①評価書（平成 19 年）

c) 予測方法

予測方法は、風洞を用いた模型実験としました。風洞内に設置した実験模型を写真 5.10-1 に、予測の流れを図 5.10-5 に示します。



写真 5.10-1 風洞に設置した実験模型の概観

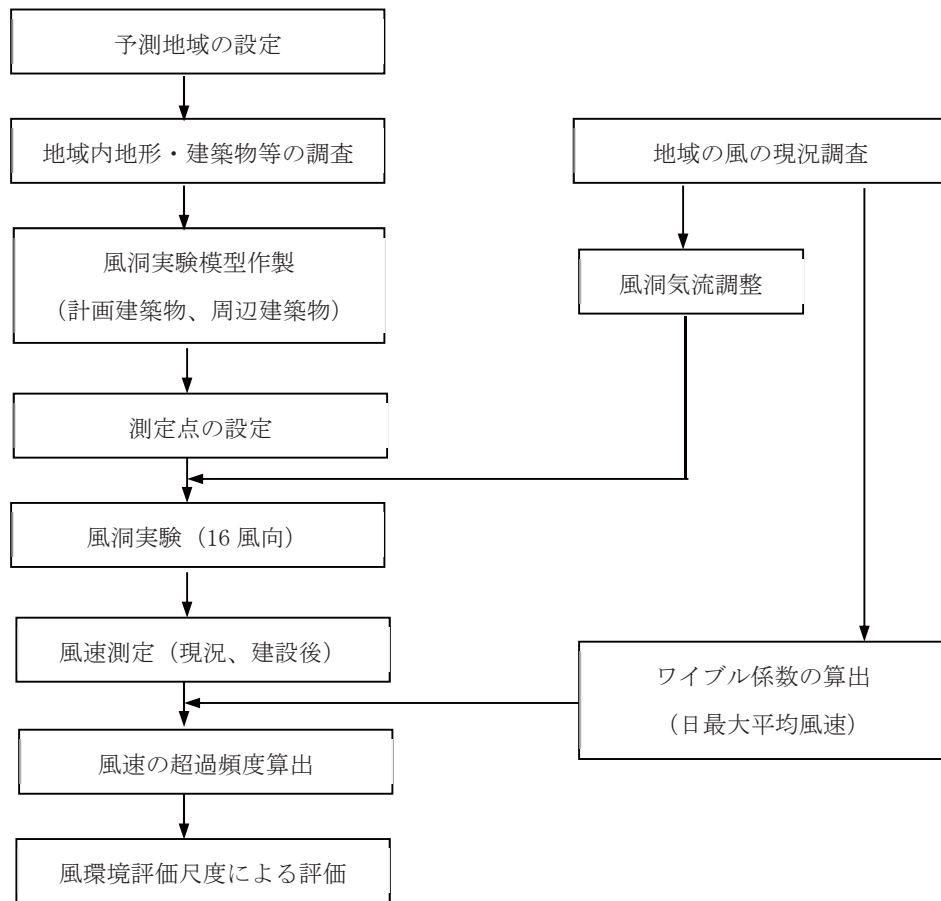


図 5.10-5 風環境の予測評価フロー

②比較資料その 1（平成 25 年）

c) 予測方法

予測方法は、風洞を用いた模型実験としました。風洞内に設置した実験模型を写真 5.10-1 に、予測の流れを図 5.10-5 に示します。



写真 5.10-1 風洞に設置した実験模型の概観

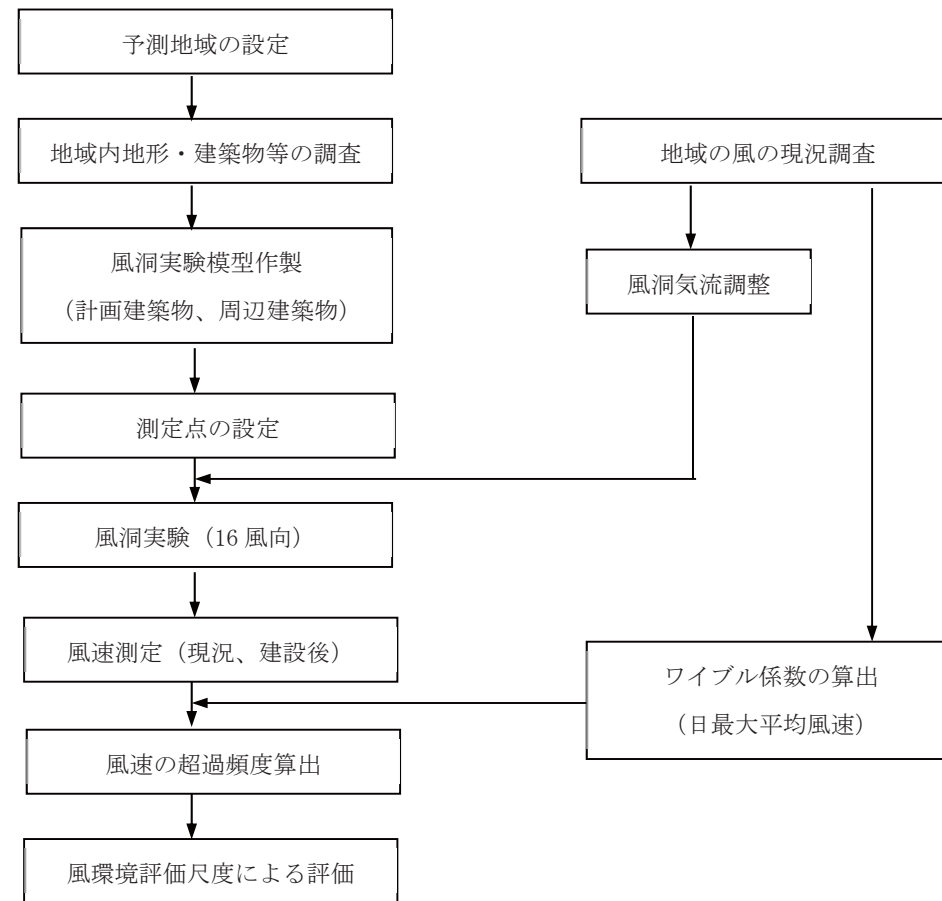


図 5.10-5 風環境の予測評価フロー

③比較資料その 2（今回）

c) 予測方法

予測方法は、風洞を用いた模型実験としました。風洞内に設置した実験模型を写真 5.10-1 に、予測の流れを図 5.10-5 に示します。

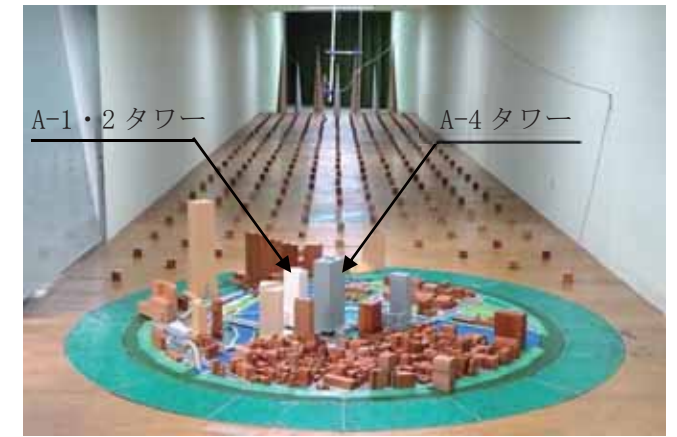


写真 5.10-1 風洞に設置した実験模型の概観

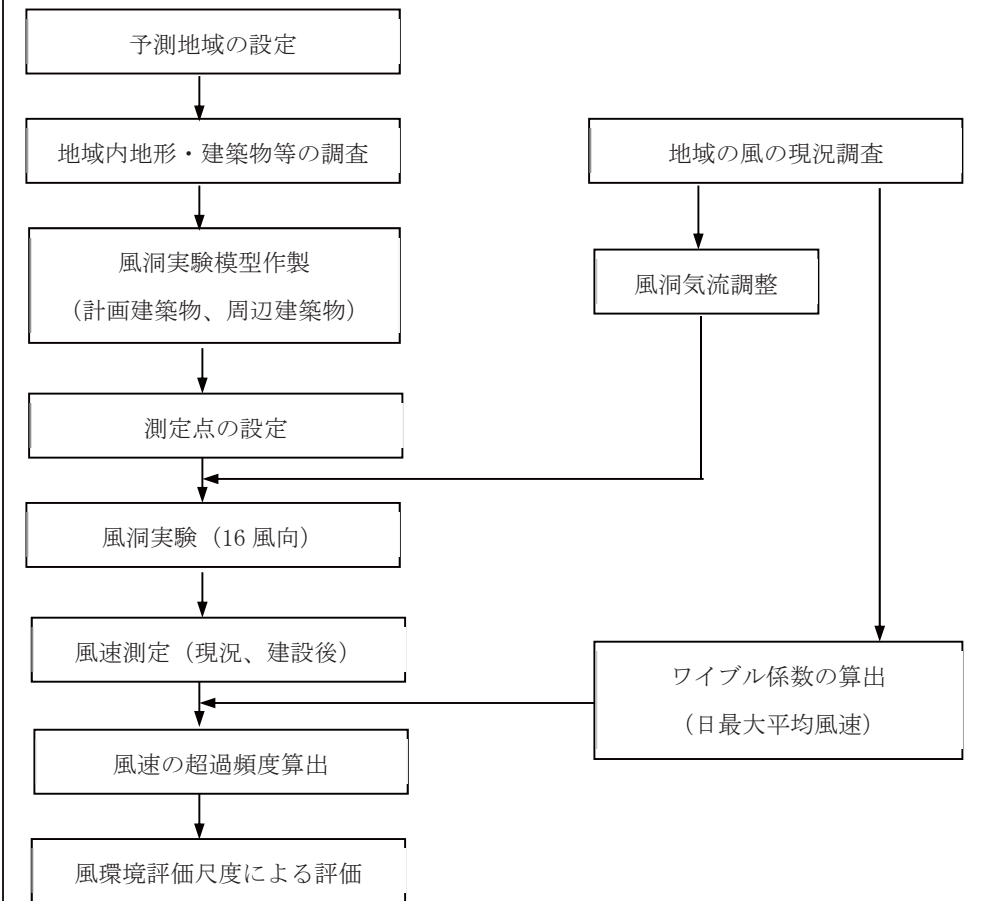


図 5.10-5 風環境の予測評価フロー



①評価書（平成 19 年）

予測ケースは以下のとおりです。

- ・ケース 1：現 況
- ・ケース 2：供用時（環境保全措置がない状況）
- ・ケース 3：供用時（環境保全措置として計画地内に植栽等による対策を行った場合）

(i) 風洞実験概要

風洞は、図 5.10-6、表 5.10-4 に示す境界層型風洞を用いました。

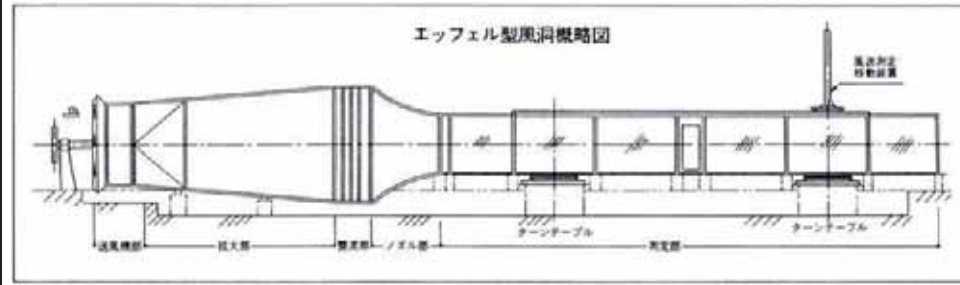


図 5.10-6 実験に用いた風洞

表 5.10-4 実験に用いた風洞の概要

形式	エッフェル型吹出式境界層風洞
全長	34m
測定部長さ	20m
測定部口径	2m × 2m
測定部風速	0~20m/s

(ii) 実験気流

市街地に吹く風は、地表面の状況により抵抗を受け、高さ方向に風速の差が発生します。計画地付近は中高層建築物が集まっている地区の周囲を低層建築物が取り巻いていることから、表 5.10-5 に示す区分において地表面粗度区分Ⅲが相当であると判断されます。よって、図 5.10-7 に示す高さ方向に高さ比のべき指数を地表面粗度区分Ⅲに対応した 0.2 とし、て高さ方向の気流速度を設定しました。

②比較資料その 1（平成 25 年）

予測ケースは以下のとおりです。

- ・ケース 1：現 況
- ・ケース 2：供用時（環境保全措置がない状況）
- ・ケース 3：供用時（環境保全措置として計画地内に植栽等による対策を行った場合）

(i) 風洞実験概要

風洞は、図 5.10-6 に示す密閉回流式境界層風洞を用いました。

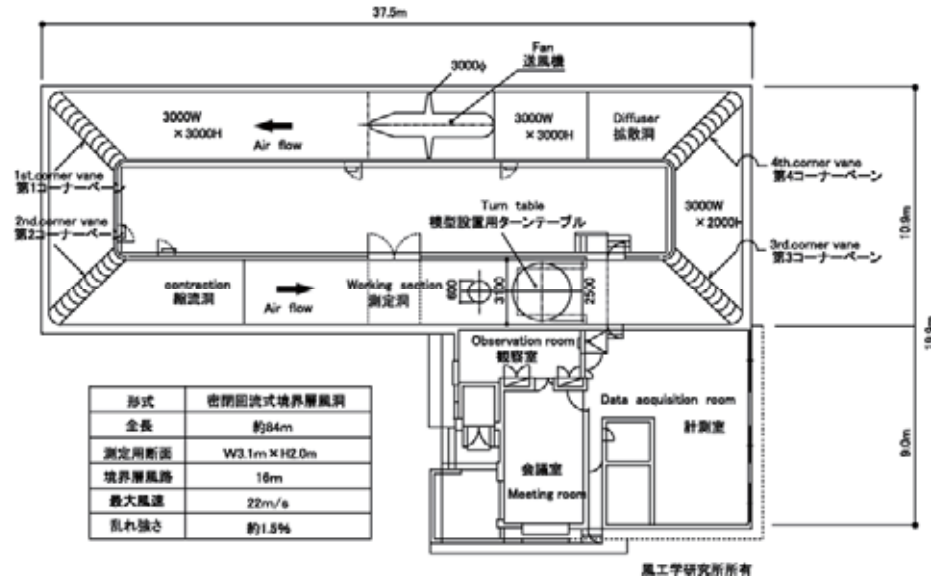


図 5.10-6 実験に用いた風洞

(ii) 実験気流

市街地に吹く風は、地表面の状況により抵抗を受け、高さ方向に風速の差が発生します。計画地付近は中高層建築物が集まっている地区の周囲を低層建築物が取り巻いていることから、表 5.10-4 に示す区分において地表面粗度区分Ⅲが相当であると判断されます。よって図 5.10-7 に示す高さ方向に高さ比のべき指数を地表面粗度区分Ⅲに対応した 0.2 として高さ方向の気流速度を設定しました。

③比較資料その 2（今回）

予測ケースは以下のとおりです。

- ・ケース 1：現 況（評価書作成時点）
- ・ケース 2：供用時（A-3、4 地区には、環境保全措置がある状態）
- ・ケース 3：供用時（環境保全措置として、全地区計画地内に植栽等による対策を行った場合）

(i) 風洞実験概要

風洞は、図 5.10-6 に示す密閉回流式境界層風洞を用いました。

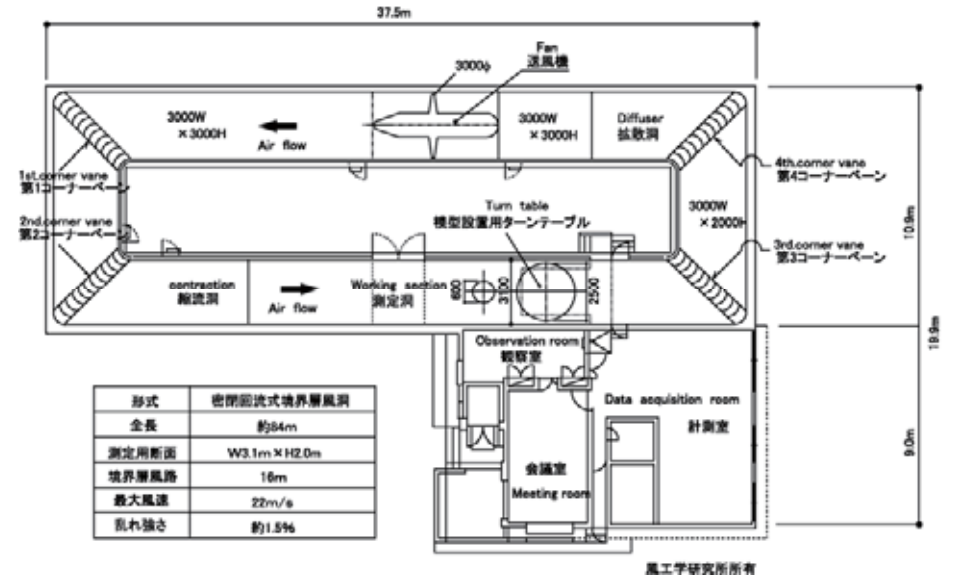


図 5.10-6 実験に用いた風洞

(ii) 実験気流

市街地に吹く風は、地表面の状況により抵抗を受け、高さ方向に風速の差が発生します。計画地付近は中高層建築物が集まっている地区の周囲を低層建築物が取り巻いていること。また、北側には内水面が広がっていることから、計画地周辺の地表面の状況を総合的にみると、表 5.10-4 に示す区分において地表面粗度区分Ⅲが相当であると判断されます。よって、図 5.10-7 に示す高さ方向に高さ比のべき指数を地表面粗度区分Ⅲに対応した 0.2 として、高さ方向の気流速度を設定しました。

①評価書（平成 19 年）

表 5.10-5 地表面粗度区分

地表面粗度区分	周辺地域の地表面の状況
I	海上のようなほとんど障害のない平坦地
II	田園風景や草原のような、農作物程度の障害物がある平坦地、樹木・低層建築物などが散在している平坦地
III	樹木・低層建築物が密集する地域、あるいは中層建築物（4～9 階）が散在している地域
IV	中層建築物（4～9 階）が主となる市街地
V	高層建築物（10 階以上）が密集する市街地

資料：「建築物荷重指針・同解説」（日本建築学会）

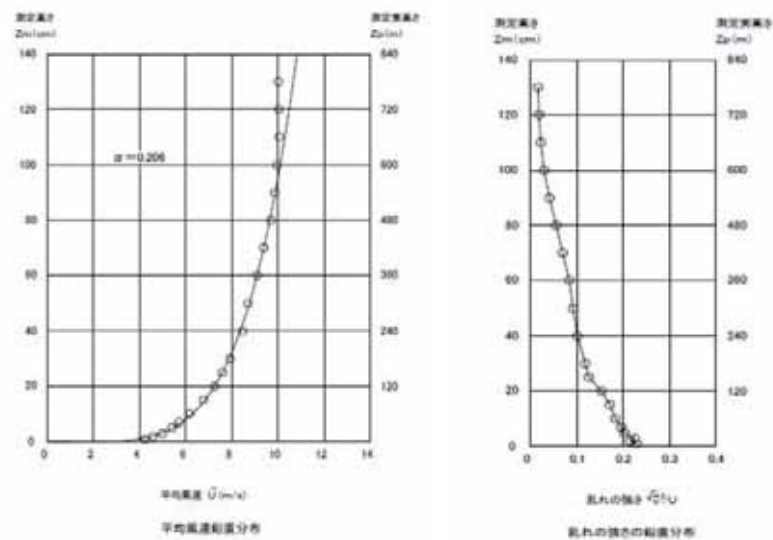


図 5.10-7 実験気流

②比較資料その 1（平成 25 年）

表 5.10-4 地表面粗度区分

地表面粗度区分	周辺地域の地表面の状況
I	海上のようなほとんど障害のない平坦地
II	田園風景や草原のような、農作物程度の障害物がある平坦地、樹木・低層建築物などが散在している平坦地
III	樹木・低層建築物が密集する地域、あるいは中層建築物（4～9 階）が散在している地域
IV	中層建築物（4～9 階）が主となる市街地
V	高層建築物（10 階以上）が密集する市街地

資料：「建築物荷重指針・同解説」（日本建築学会）

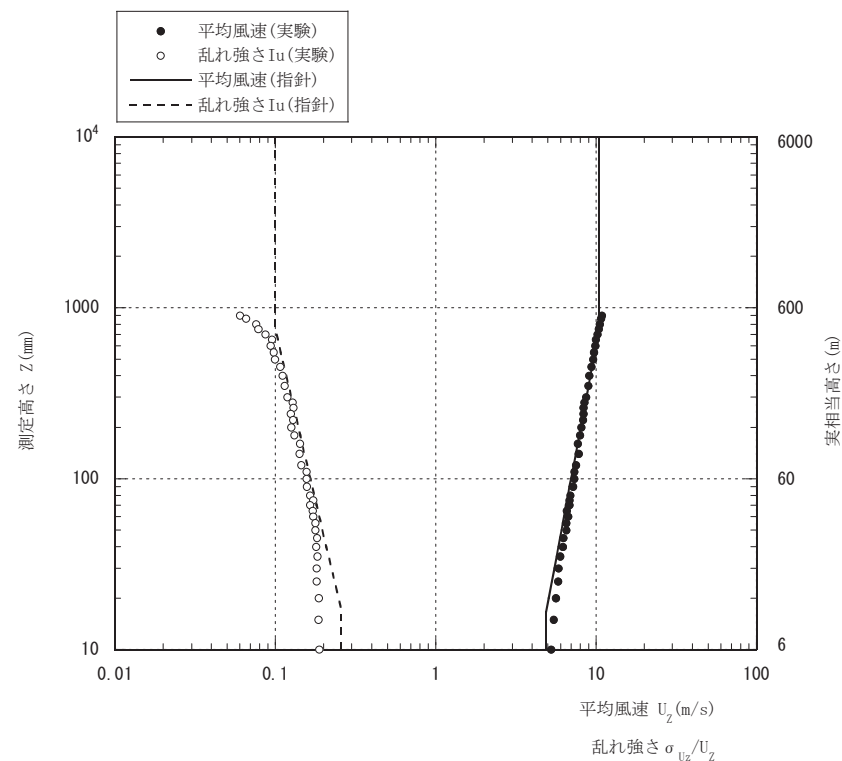


図 5.10-7 実験気流

③比較資料その 2（今回）

表 5.10-4 地表面粗度区分

地表面粗度区分	周辺地域の地表面の状況
I	海上のようなほとんど障害のない平坦地
II	田園風景や草原のような、農作物程度の障害物がある平坦地、樹木・低層建築物などが散在している平坦地
III	樹木・低層建築物が密集する地域、あるいは中層建築物（4～9 階）が散在している地域
IV	中層建築物（4～9 階）が主となる市街地
V	高層建築物（10 階以上）が密集する市街地

資料：「建築物荷重指針・同解説」（日本建築学会）

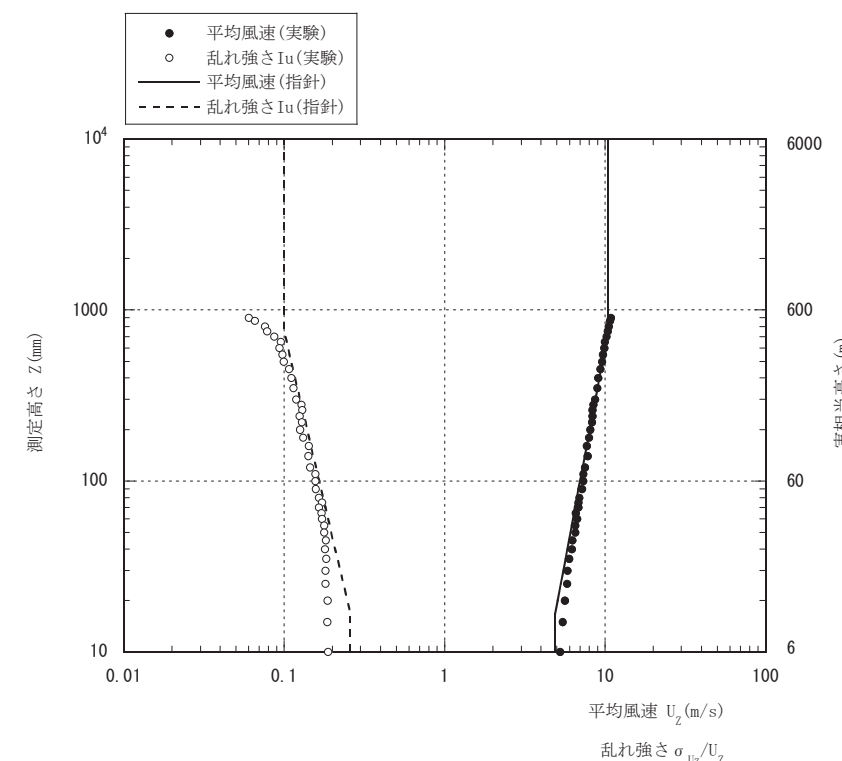


図 5.10-7 実験気流

①評価書（平成 19 年）	②比較資料その 1（平成 25 年）	③比較資料その 2（今回）
<p>(iii) 風速の測定 風速の測定は、多点式のサーミスタ風速計を用いて行いました。</p> <p>(iv) 実験風向 実験風向は、北、北北西、北西、西北西、西、西南西、南西、南南西、南、南南東、南東、東南東、東、東北東、北東、北北東の 16 方位としました。</p> <p>(v) 測定地点及び高さ 測定点は、計画地を中心に合計 185 点を設定しました。測定高さは、地上面より 2.4m 相当としました。</p> <p>(vi) 風環境評価指標、及び予測方法 風環境の評価指標には、表 5.10-6 に示す風速の累積出現頻度を用いる方法（村上式風環境評価尺度）を用い、日最大瞬間風速が 10、15、20m/s を超過する頻度によりランク 1～3 及びランク 4 に分類する方法によりました。日最大平均風速を日最大瞬間風速に変換するガストファクターは、計画地周辺の状況を踏まえて及び風速の大きさに応じて 2.0～3.0 の範囲の値を用いました。</p>	<p>(iii) 風速の測定 風速の測定は、多点式のサーミスタ風速計を用いて行いました。</p> <p>(iv) 実験風向 実験風向は、北、北北西、北西、西北西、西、西南西、南西、南南西、南、南南東、南東、東南東、東、東北東、北東、北北東の 16 方位としました。</p> <p>(v) 測定地点及び高さ 測定点は、計画地を中心に<u>ケース 1</u>で 135 点、<u>ケース 2、3</u>で各 202 点を設定しました。測定高さは、地上面より 2.4m 相当としました。</p> <p>(vi) 風環境評価指標、及び予測方法 風環境の評価指標には、表 5.10-5 に示す風速の累積出現頻度を用いる方法（村上式風環境評価尺度）を用い、日最大瞬間風速が 10、15、20m/s を超過する頻度によりランク 1～3 及びランク 4 に分類する方法によりました。日最大平均風速を日最大瞬間風速に変換するガストファクターは、計画地周辺の状況を踏まえて及び風速の大きさに応じて 2.0～3.0 の範囲の値を用いました。</p>	<p>(iii) 風速の測定 風速の測定は、多点式のサーミスタ風速計を用いて行いました。</p> <p>(iv) 実験風向 実験風向は、北、北北西、北西、西北西、西、西南西、南西、南南西、南、南南東、南東、東南東、東、東北東、北東、北北東の 16 方位としました。</p> <p>(v) 測定地点及び高さ 測定点は、計画地を中心にケース 1 で 135 点、<u>ケース 2、3</u>で各 210 点を設定しました。測定高さは、地上面より 2.4m 相当としました。</p> <p>(vi) 風環境評価指標、及び予測方法 風環境の評価指標には、表 5.10-5 に示す風速の累積出現頻度を用いる方法（村上式風環境評価尺度）を用い、日最大瞬間風速が 10、15、20m/s を超過する頻度によりランク 1～3 及びランク 4 に分類する方法によりました。日最大平均風速を日最大瞬間風速に変換するガストファクターは、計画地周辺の状況を踏まえて及び風速の大きさに応じて 2.0～3.0 の範囲の値を用いました。</p>



①評価書（平成 19 年）					②比較資料その 1（平成 25 年）					③比較資料その 2（今回）				
表 5.10-6 風環境評価基準					表 5.10-5 風環境評価基準					表 5.10-5 風環境評価基準				
強風による影響の程度	対応する空間の用途	評価する強風のレベルと許容される超過頻度			強風による影響の程度	対応する空間の用途	評価する強風のレベルと許容される超過頻度			強風による影響の程度	対応する空間の用途	評価する強風のレベルと許容される超過頻度		
		日最大瞬間風速 m/s					日最大瞬間風速 m/s					日最大瞬間風速 m/s		
		10	15	20			10	15	20			10	15	20
ランク 1: もっとも影響を受けやすい用途の場所	住宅地の商店街 野外レストラン	10%	0.9%	0.08%	ランク 1: もっとも影響を受けやすい用途の場所	住宅地の商店街 野外レストラン	10%	0.9%	0.08%	ランク 1: もっとも影響を受けやすい用途の場所	住宅地の商店街 野外レストラン	10%	0.9%	0.08%
		37 日	3 日	0.3 日			37 日	3 日	0.3 日			37 日	3 日	0.3 日
ランク 2: 影響を受けやすい用途の場所	住宅街 公園	22%	3.6%	0.6%	ランク 2: 影響を受けやすい用途の場所	住宅街 公園	22%	3.6%	0.6%	ランク 2: 影響を受けやすい用途の場所	住宅街 公園	22%	3.6%	0.6%
		80 日	13 日	2 日			80 日	13 日	2 日			80 日	13 日	2 日
ランク 3: 比較的影響を受けにくい用途の場所	事務所街	35%	7%	1.5%	ランク 3: 比較的影響を受けにくい用途の場所	事務所街	35%	7%	1.5%	ランク 3: 比較的影響を受けにくい用途の場所	事務所街	35%	7%	1.5%
		128 日	26 日	5 日			128 日	26 日	5 日			128 日	26 日	5 日
ランク 4: ランク 3 を超える場所	風環境として好ましくない	-	-	-	ランク 4: ランク 3 を超える場所	風環境として好ましくない	-	-	-	ランク 4: ランク 3 を超える場所	風環境として好ましくない	-	-	-

注 1) 表中の風速は地上 1.5m で定義	注 1) 表中の風速は地上 1.5m で定義	注 1) 表中の風速は地上 1.5m で定義
注 2) ガストファクター (G.F.) : 密集した市街地 2.5~3.0、通常の市街地 2.0~2.5、特に風速の大きい場所 1.5~2.0 日最大風速には日最大瞬間風速をガストファクター (G.F.) で除して変換する。 日最大平均風速: (10m/s) /G.F.、(15m/s) /G.F.、(20m/s) /G.F.	注 2) ガストファクター (G.F.) : 密集した市街地 2.5~3.0、通常の市街地 2.0~2.5、特に風速の大きい場所 1.5~2.0 日最大風速には日最大瞬間風速をガストファクター (G.F.) で除して変換する。 日最大平均風速: (10m/s) /G.F.、(15m/s) /G.F.、(20m/s) /G.F.	注 2) ガストファクター (G.F.) : 密集した市街地 2.5~3.0、通常の市街地 2.0~2.5、特に風速の大きい場所 1.5~2.0 日最大風速には日最大瞬間風速をガストファクター (G.F.) で除して変換する。 日最大平均風速: (10m/s) /G.F.、(15m/s) /G.F.、(20m/s) /G.F.
注 3) 日最大瞬間風速 10m/s: ごみが舞い上がる。干し物が飛ぶ	注 3) 日最大瞬間風速 10m/s: ごみが舞い上がる。干し物が飛ぶ	注 3) 日最大瞬間風速 10m/s: ごみが舞い上がる。干し物が飛ぶ
注 4) 日最大瞬間風速 15m/s: たて看板、自転車が倒れる。歩行困難	注 4) 日最大瞬間風速 15m/s: たて看板、自転車が倒れる。歩行困難	注 4) 日最大瞬間風速 15m/s: たて看板、自転車が倒れる。歩行困難
注 5) 日最大瞬間風速 20m/s: 風に吹き飛ばされそうになる。	注 5) 日最大瞬間風速 20m/s: 風に吹き飛ばされそうになる。	注 5) 日最大瞬間風速 20m/s: 風に吹き飛ばされそうになる。
注 6) 表の見方: ランク 1 の用途では、日最大瞬間風速が 10m/s を超過する頻度が 10% (年間約 37 日) 以下であれば許容される。評価は日最大瞬間風速が 10m/s、15m/s、20m/s の総合結果で行う。	注 6) 表の見方: ランク 1 の用途では、日最大瞬間風速が 10m/s を超過する頻度が 10% (年間約 37 日) 以下であれば許容される。評価は日最大瞬間風速が 10m/s、15m/s、20m/s の総合結果で行う。	注 6) 表の見方: ランク 1 の用途では、日最大瞬間風速が 10m/s を超過する頻度が 10% (年間約 37 日) 以下であれば許容される。評価は日最大瞬間風速が 10m/s、15m/s、20m/s の総合結果で行う。

①評価書（平成 19 年）	②比較資料その 1（平成 25 年）	③比較資料その 2（今回）
<p>3) 予測結果</p> <p>(a) 計画建築物による風環境の変化の程度 風環境の予測結果を図 5. 10-8～13 に示します。</p> <p>a) 現況 計画地の周辺地域は概ねランク 1 及びランク 2 となっていますが、日本丸メモリアルパーク付近はランク 3、横浜アイランドタワー周辺ではランク 3～4 となっています。</p> <p>b) 供用時（環境保全措置がない場合） 計画地周辺の風環境は、日本丸メモリアルパーク、アイランドタワー、横浜第二合同庁舎周辺でランク 3 が現れると予測されます。</p> <p>c) 供用時（環境保全措置として、計画地内に植栽等による対策を行った場合） 風洞実験で得られた予測結果を基に、図 5. 10-11 に示すように、計画地敷地内に防風植栽及び防風フェンス等による環境保全措置を立案しました。 防風対策を行った場合の風環境予測結果を、図 5. 10-12～13 に示します。 計画建築物の存在により、新たに計画地内、横浜第二合同庁舎周辺、北仲橋周辺及び北仲通南地区の南側周辺、日本丸メモリアルパーク、汽車道でランク 3 以上の風環境が現れると予測されます。しかし、防風植栽や防風フェンス等による環境保全措置を行うことにより、計画地内及びその外周については、ランク 2 の風環境になると予測されます。 なお、各予測地点のランクの推移を表 5. 10-7 及び表 5. 10-8(1)～(4)に示します。</p>	<p>3) 予測結果</p> <p>(a) 計画建築物による風環境の変化の程度 風環境の予測結果を図 5. 10-8～13 に示します。</p> <p>a) 現況 計画地の周辺地域は概ねランク 1 及びランク 2 となっていますが、日本丸メモリアルパーク付近はランク 3、横浜アイランドタワー周辺ではランク 3～4 となっています。</p> <p>b) 供用時（環境保全措置がない場合） 計画地周辺の風環境は、日本丸メモリアルパーク、<u>汽車道、北仲橋周辺、タワーA2 西側、アイランドタワー周辺</u>、横浜第二合同庁舎周辺でランク 3 が現れると予測されます。</p> <p>c) 供用時（環境保全措置として、計画地内に植栽等による対策を行った場合） 風洞実験で得られた予測結果を基に、図 5. 10-11 に示すように、計画地敷地内に防風植栽及び防風フェンス等による環境保全措置を立案しました。 防風対策を行った場合の風環境予測結果を、図 5. 10-12～13 に示します。 計画建築物の存在により、新たに計画地内、横浜第二合同庁舎周辺、北仲橋周辺及び北仲通南地区の南側周辺、日本丸メモリアルパーク、汽車道でランク 3 以上の風環境が現れると予測されます。しかし、防風植栽や防風フェンス等による環境保全措置を行うことにより、計画地外周についてはランク 2、<u>計画地内はランク 3 以下の風環境になると予測されます。</u> なお、各予測地点のランクの推移を表 5. 10-6 及び表 5. 10-7(1)～(4)に示します。</p>	<p>3) 予測結果</p> <p>(a) 計画建築物による風環境の変化の程度 風環境の予測結果を図 5. 10-8～13 に示します。</p> <p>a) 現況（<u>図 5. 10-8</u>） 計画地の周辺地域は概ねランク 1 及びランク 2 となっていますが、日本丸メモリアルパーク付近はランク 3、横浜アイランドタワー周辺ではランク 3～4 となっています。</p> <p>b) 供用時（<u>A-3 地区、A-4 地区には、環境保全措置がある状態 図 5. 10-9、10</u>） 計画地周辺の風環境は、<u>汽車道（地点 18）、北仲橋周辺（地点 102）、A-1・2 タワー東側（地点 106、210）及び西側（地点 103、215）、並びに、横浜第二合同庁舎周辺（地点 93、94、95）</u>で、新たにランク 3 が現れると予測されます。 <u>なお、A-3 地区及び A-4 地区には、「比較資料その 1」で検討した環境保全措置（防風植栽及び防風フェンス等）を実施した結果です。</u></p> <p>c) 供用時（環境保全措置として、<u>全地区</u>計画地内に植栽等による対策を行った場合 <u>図 5. 10-12、13</u>） 風洞実験で得られた予測結果を基に、図 5. 10-11 に示すように、<u>A-3 地区及び A-4 地区の環境保全措置（防風植栽及び防風フェンス）に加え、A-1・2 地区の計画地敷地内に防風植栽による環境保全措置を立案しました。</u> 防風対策を行った場合の風環境予測結果を、図 5. 10-12～13 に示します。 計画建築物の存在により、<u>汽車道、北仲橋周辺、A-1・2 タワー東側及び西側、並びに、横浜第二合同庁舎周辺で、新たにランク 3 が現れると予測されます。</u>しかし、防風植栽や防風フェンス等による環境保全措置を行うことにより、<u>計画地敷地境界付近（地点 103、106）及び計画地内（地点 210、215）はランク 1 及びランク 2 の風環境になると予測されます。</u> なお、各予測地点のランクの推移を表 5. 10-6 及び表 5. 10-7(1)～(4)に示します。</p>



①評価書（平成 19 年）

表 5.10-7 各予測地点のランク推移

風環境	現況	供用時	
		防風対策がない場合	防風対策を行った場合
ランク 1	101	129	139
ランク 2	30	40	38
ランク 3	3	13	8
ランク 4	1	3	0
合計	135	185	185

②比較資料その 1（平成 25 年）

表 5.10-6 各予測地点のランク推移

風環境	現況	供用時	
		防風対策がない場合	防風対策を行った場合
ランク 1	101	122	131
ランク 2	30	56	58
ランク 3	3	21	13
ランク 4	1	3	0
合計	135	202	202

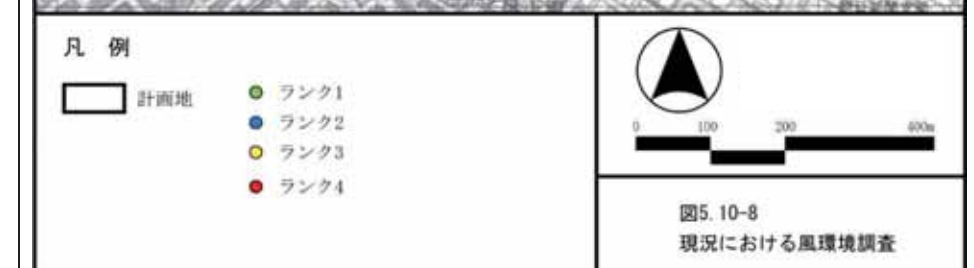
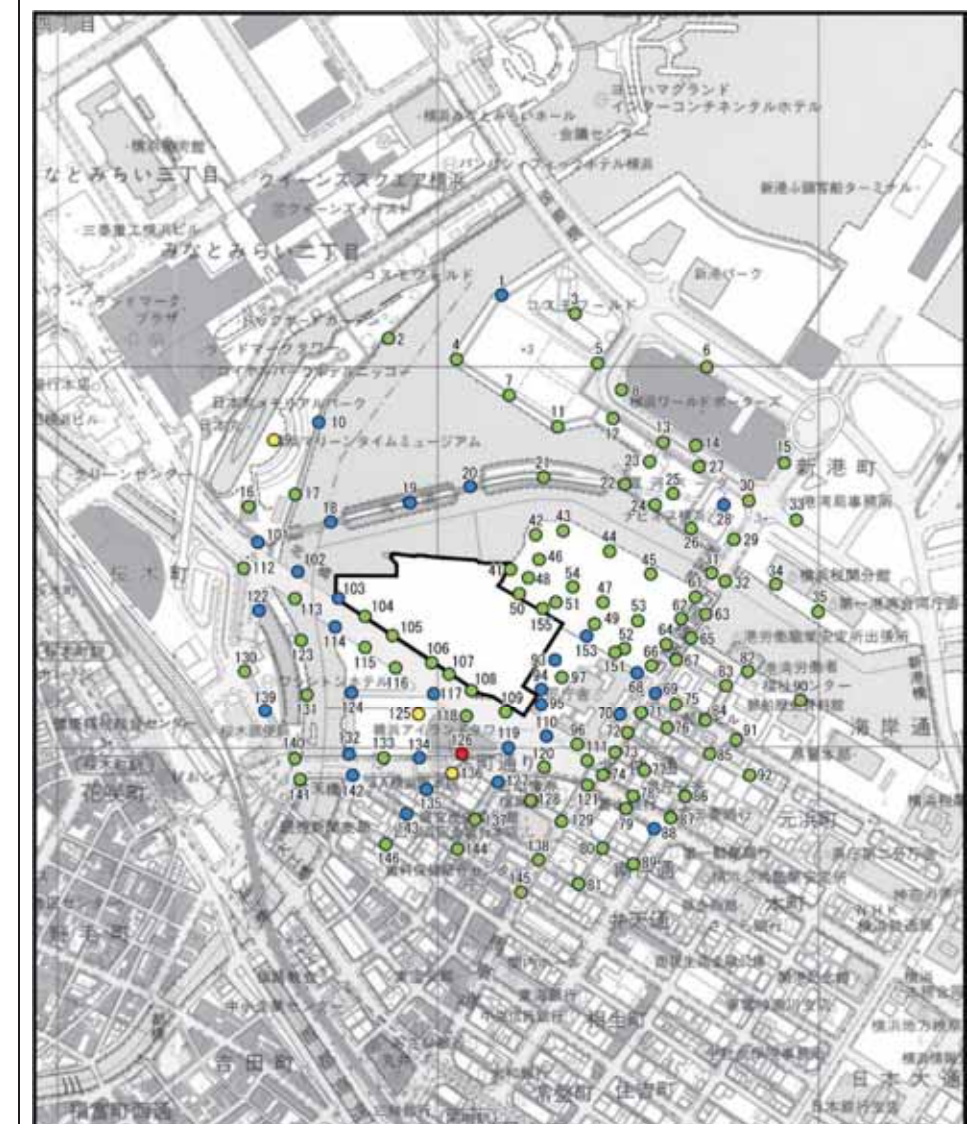
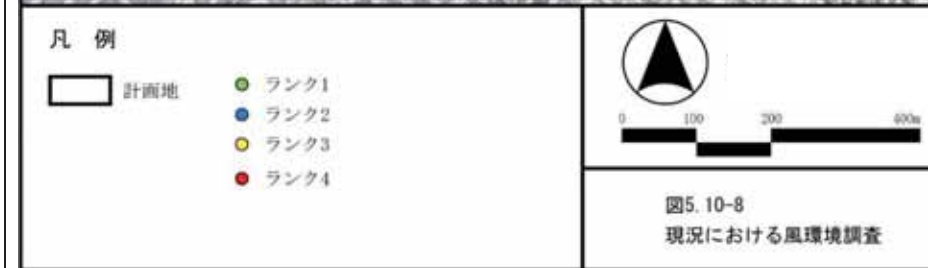
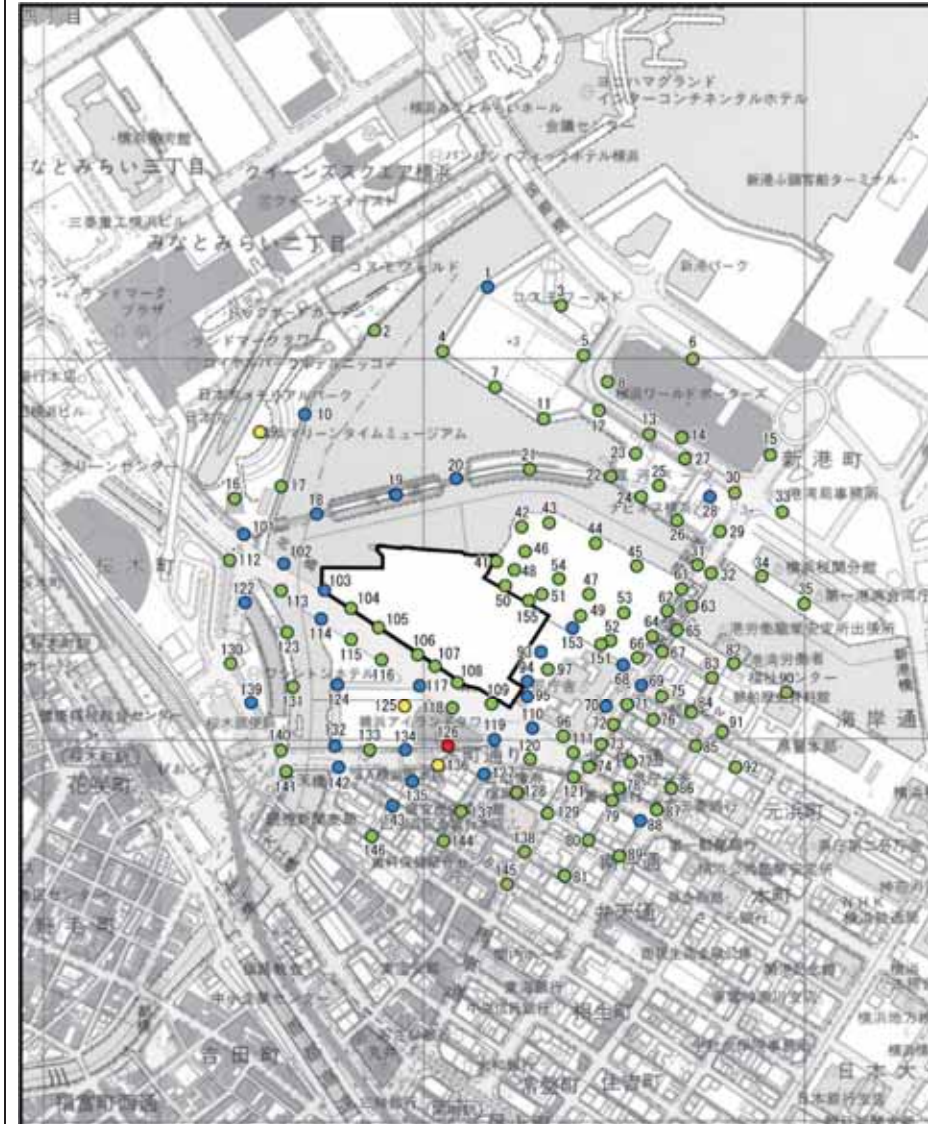
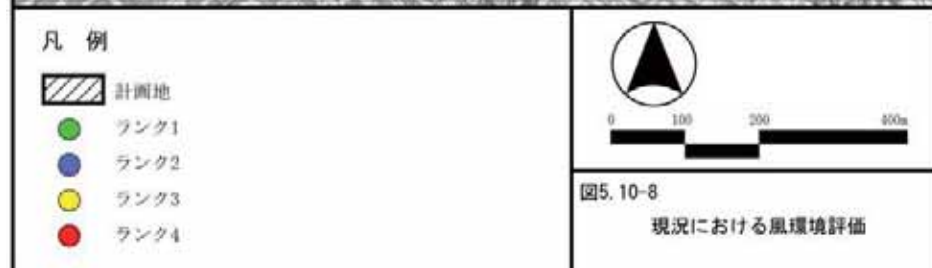
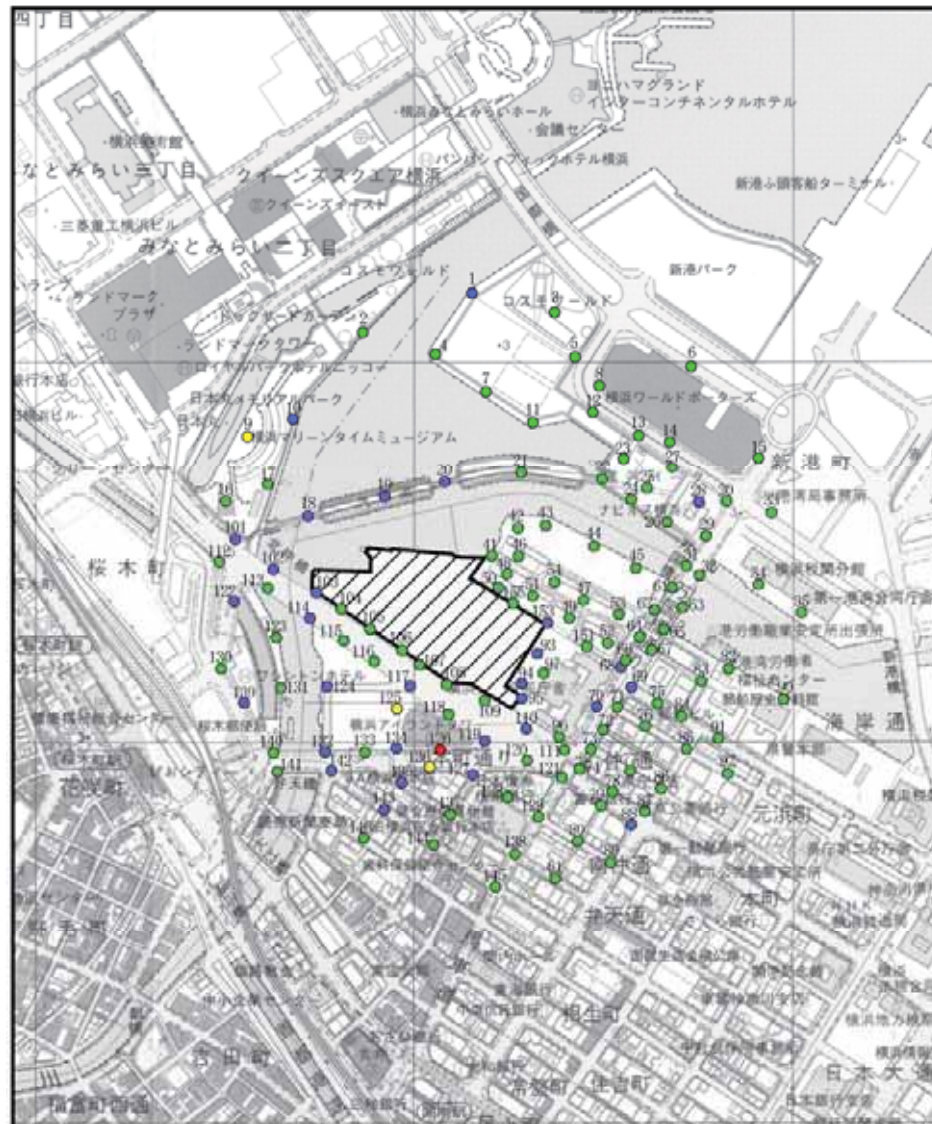
③比較資料その 2（今回）

表 5.10-6 各予測地点のランク推移

風環境	現況	供用時	
		防風対策がない場合	防風対策を行った場合
ランク 1	101	123	123
ランク 2	30	74	78
ランク 3	3	13	9
ランク 4	1	0	0
合計	135	210	210

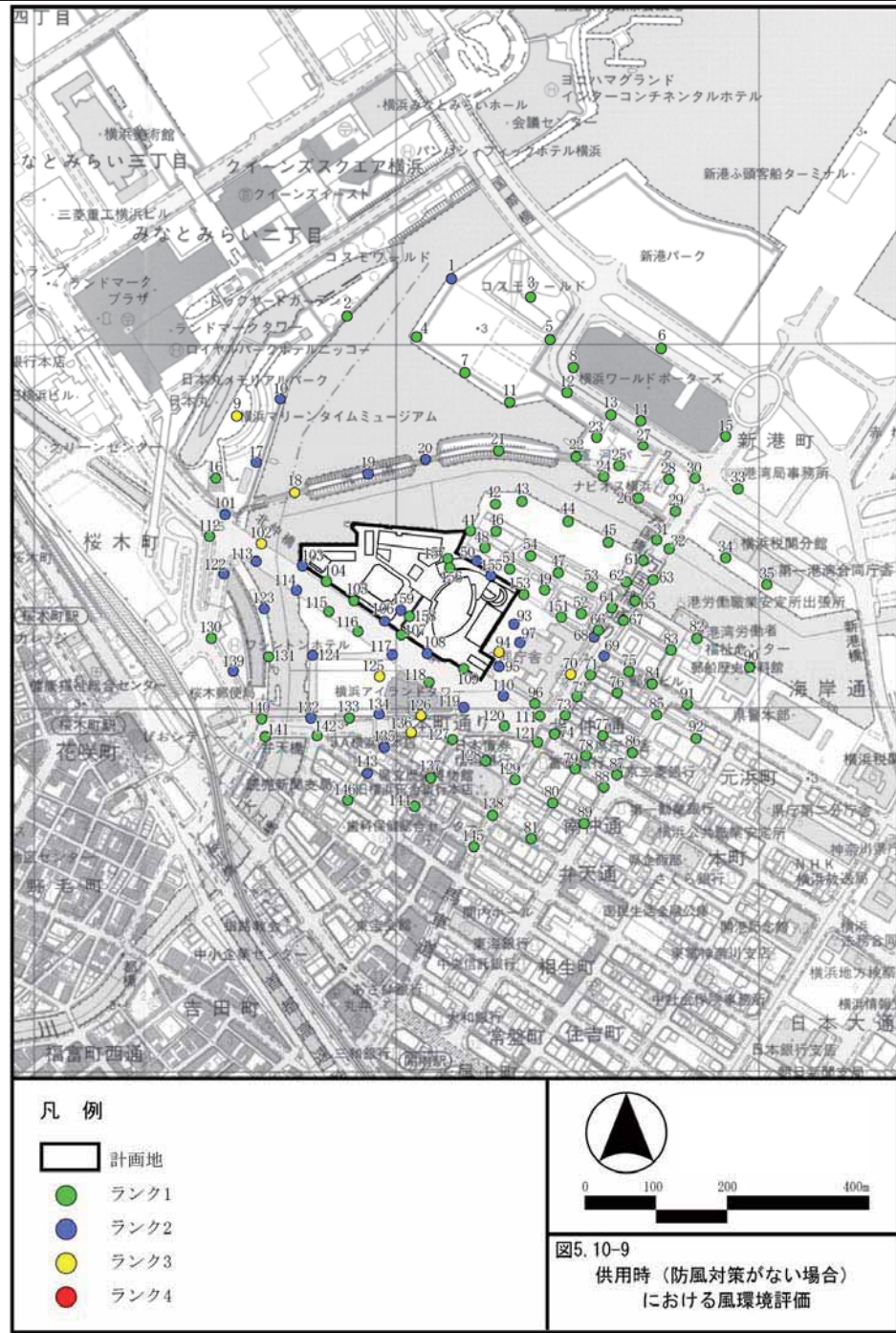
注 1) 防風対策がない場合：A-3 地区、A-4 地区には、防風対策ある状態。

注 2) 防風対策を行った場合：全地区防風対策ある状態。

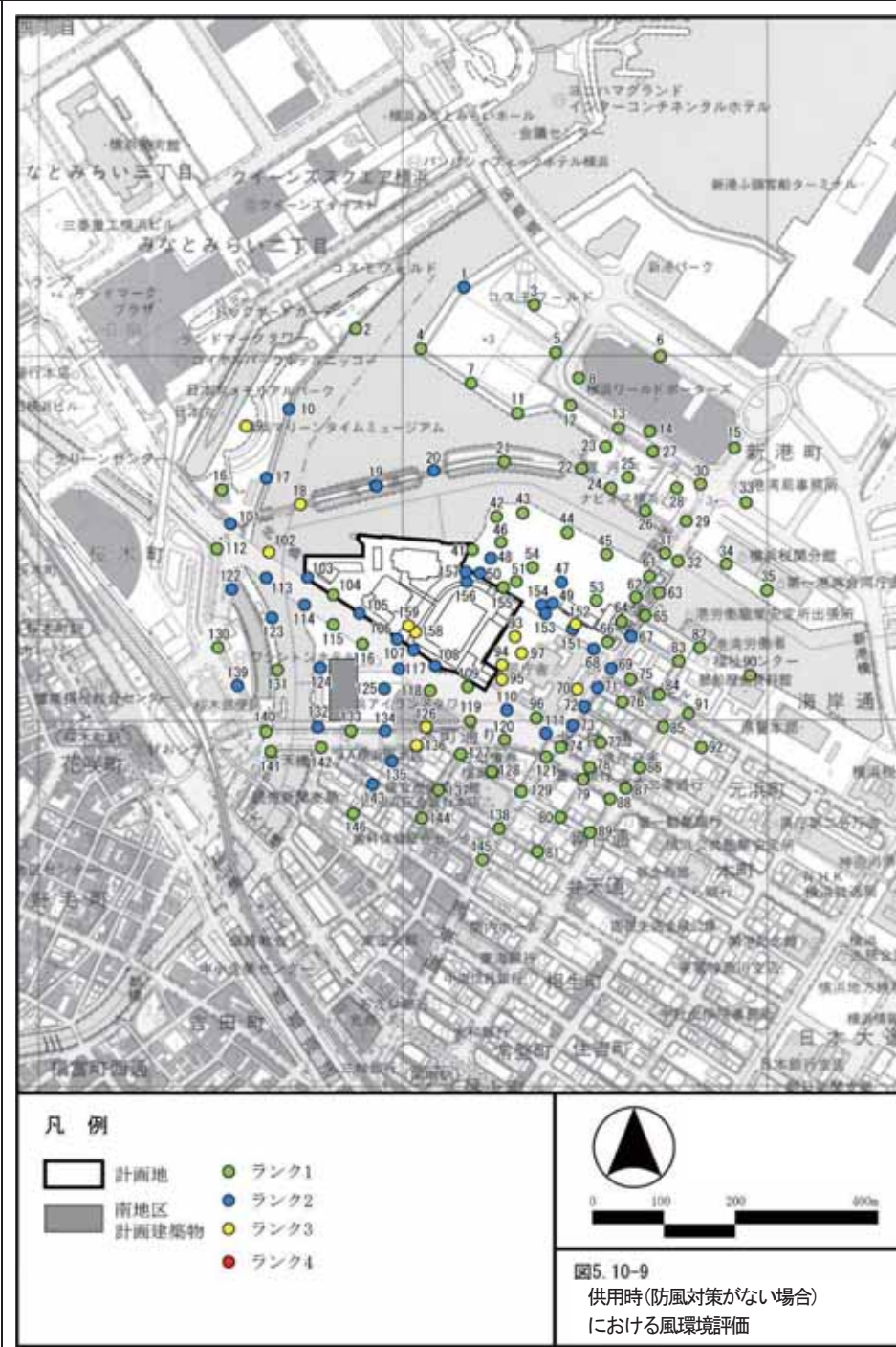




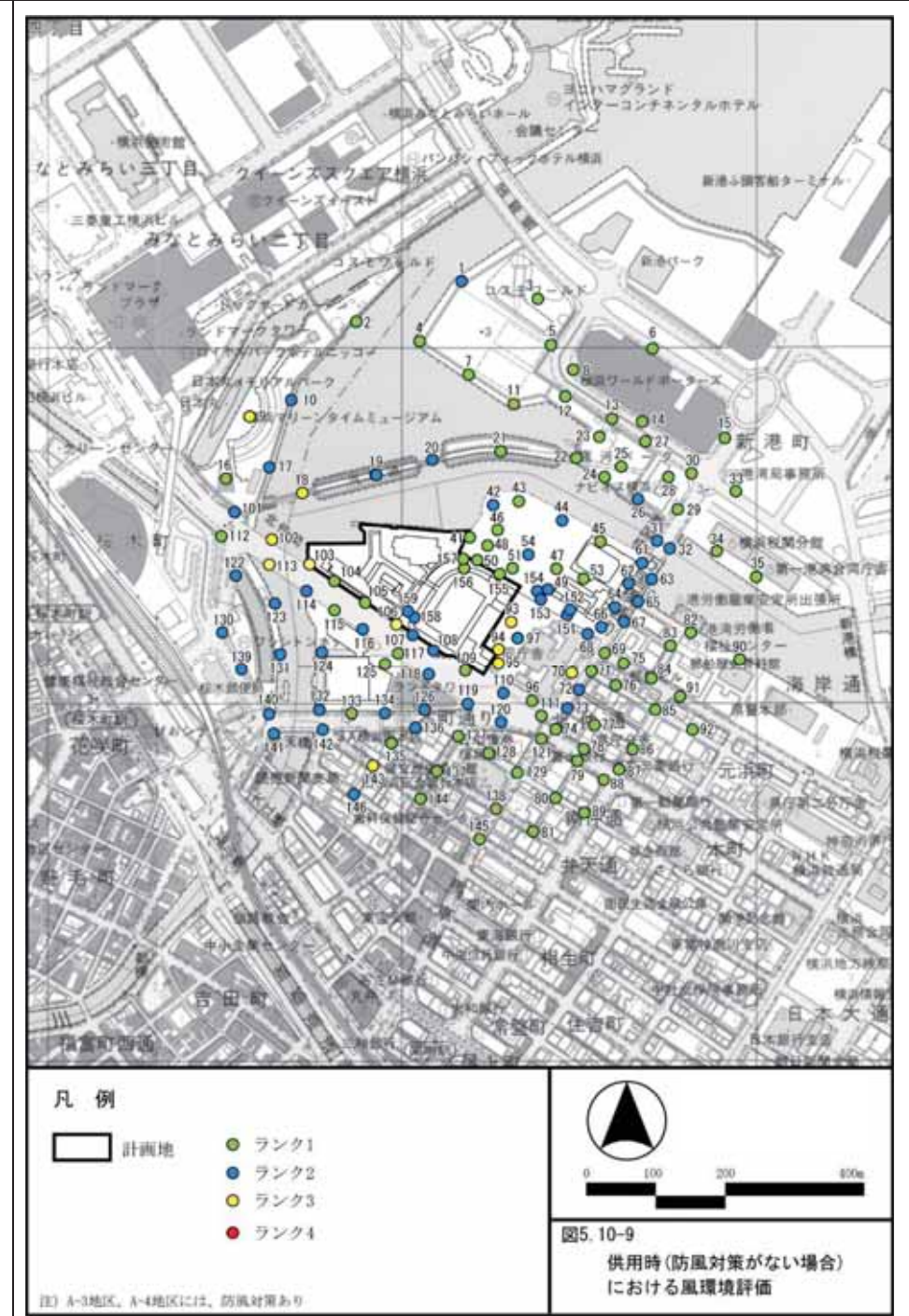
①評価書（平成19年）



②比較資料その1（平成25年）

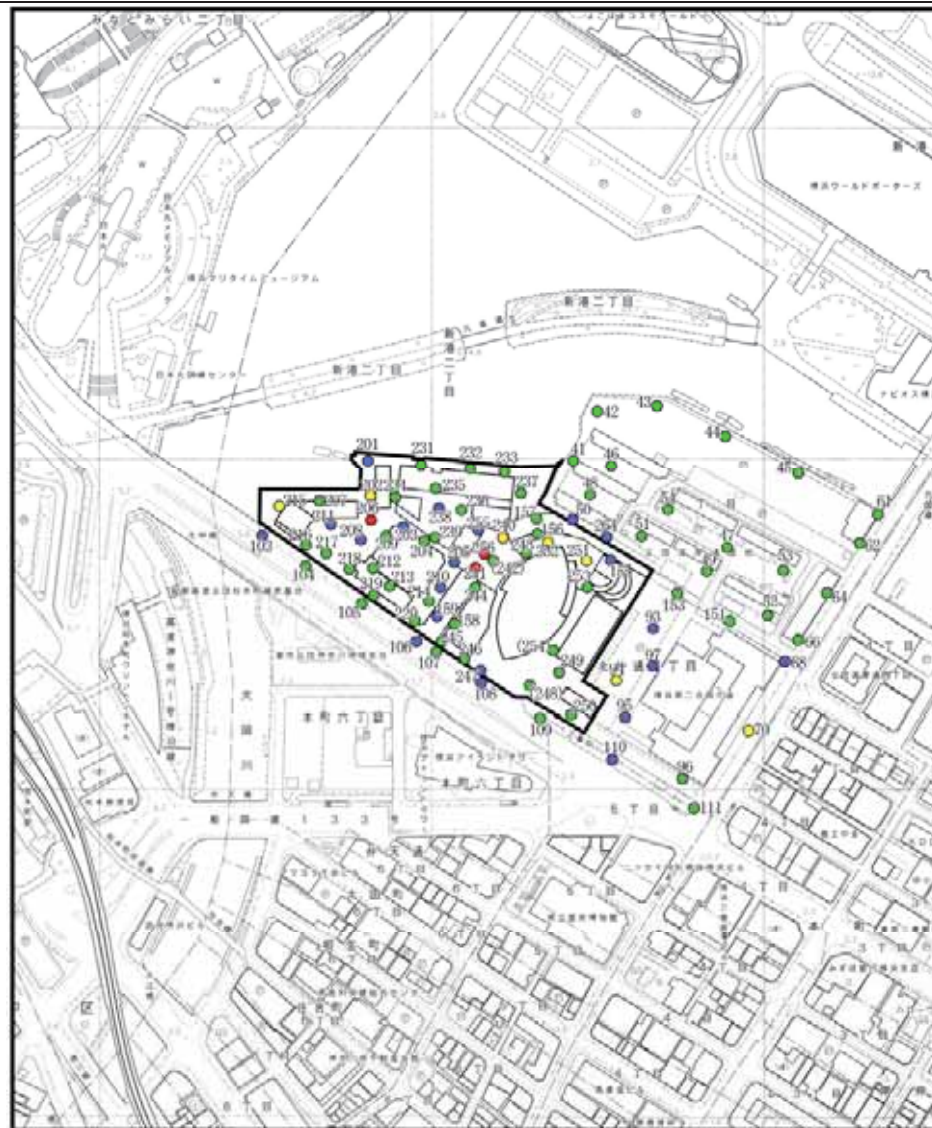


③比較資料その2（今回）





①評価書（平成19年）



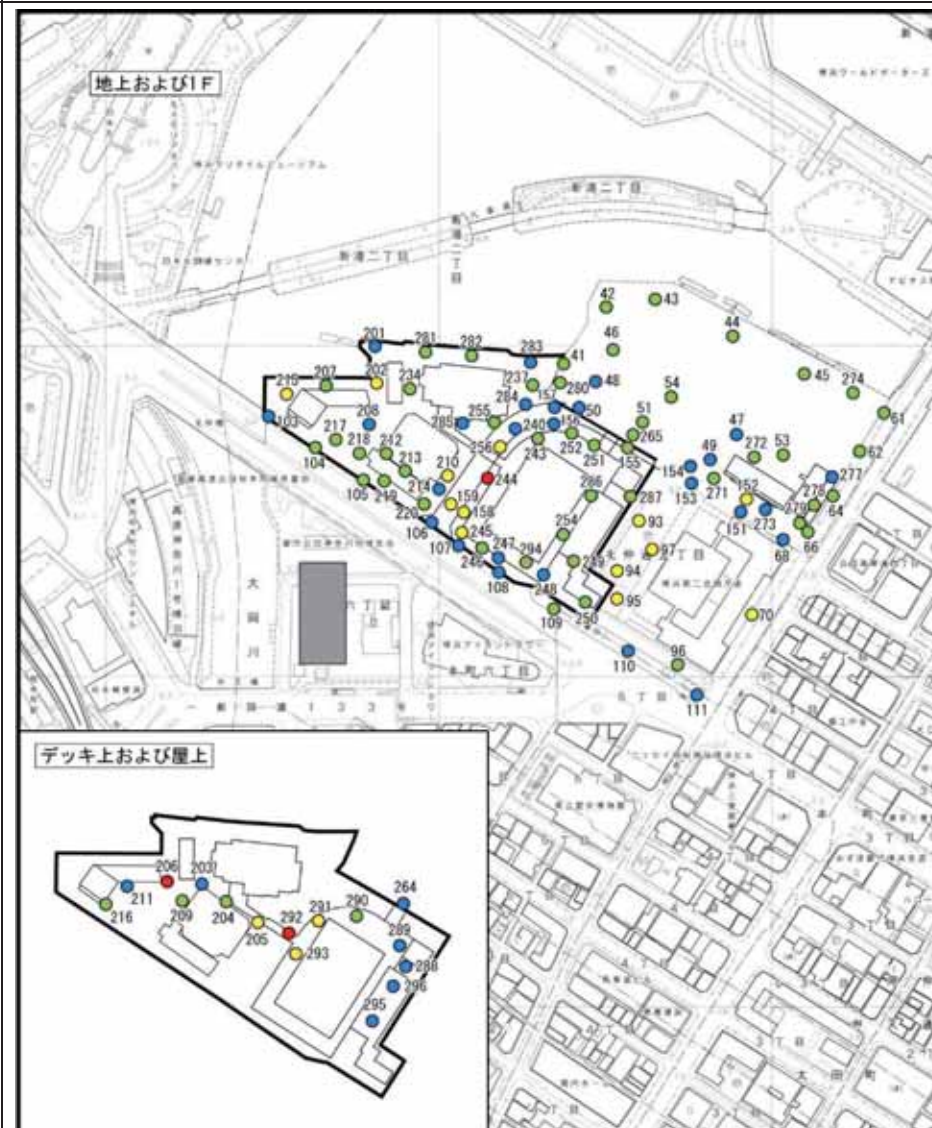
**凡例**

- 計画地
- ランク1
- ランク2
- ランク3
- ランク4

図5.10-10  
供用時(防風対策がない場合)  
における風環境評価(計画地内)

注) 測定点236, 238, 239, 246, 241, 243, 251, 252, 255, 256は、デッキ上の測定点である。

②比較資料その1（平成25年）

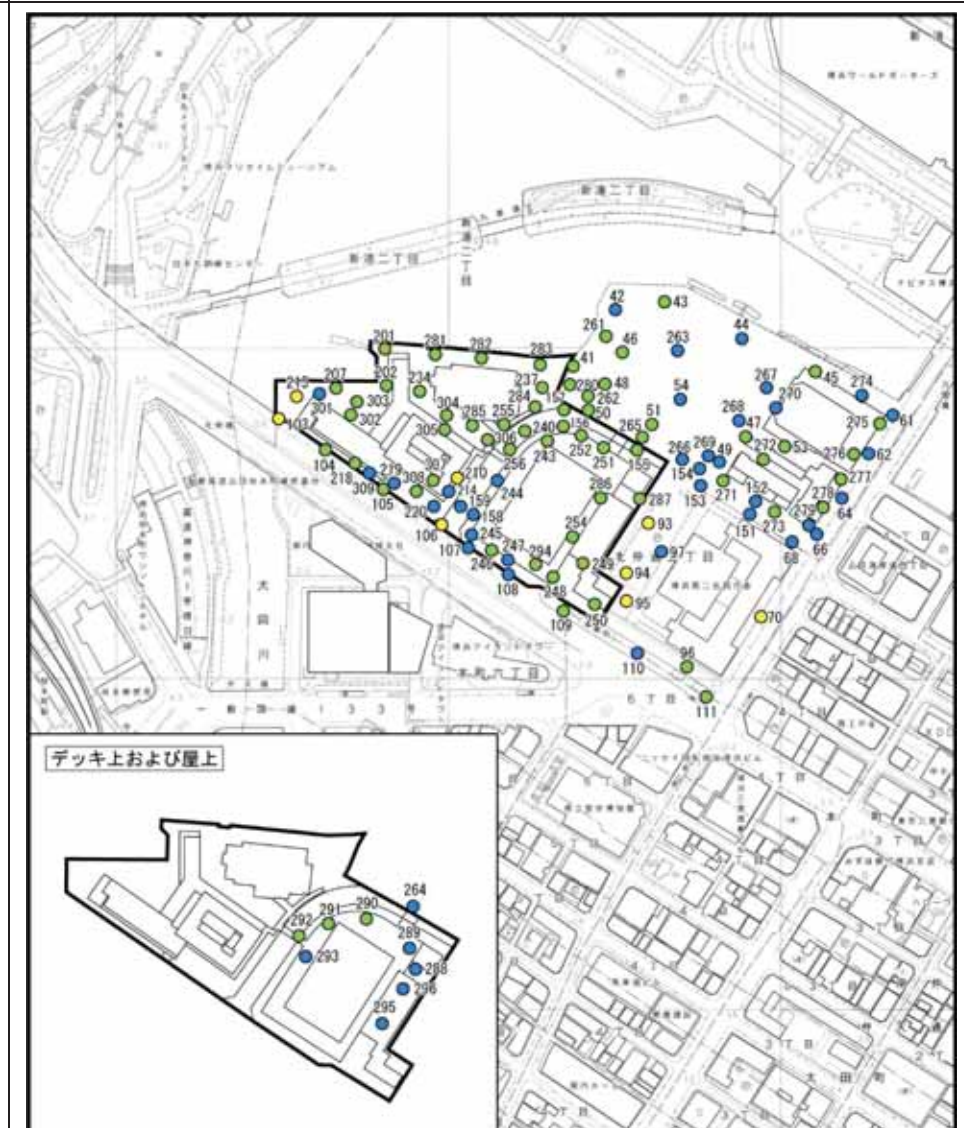


**凡例**

- 計画地
- 南地区
- 計画建築物
- ランク1
- ランク2
- ランク3
- ランク4

図5.10-10  
供用時(防風対策がない場合)  
における風環境評価(計画地内)

③比較資料その2（今回）



**凡例**

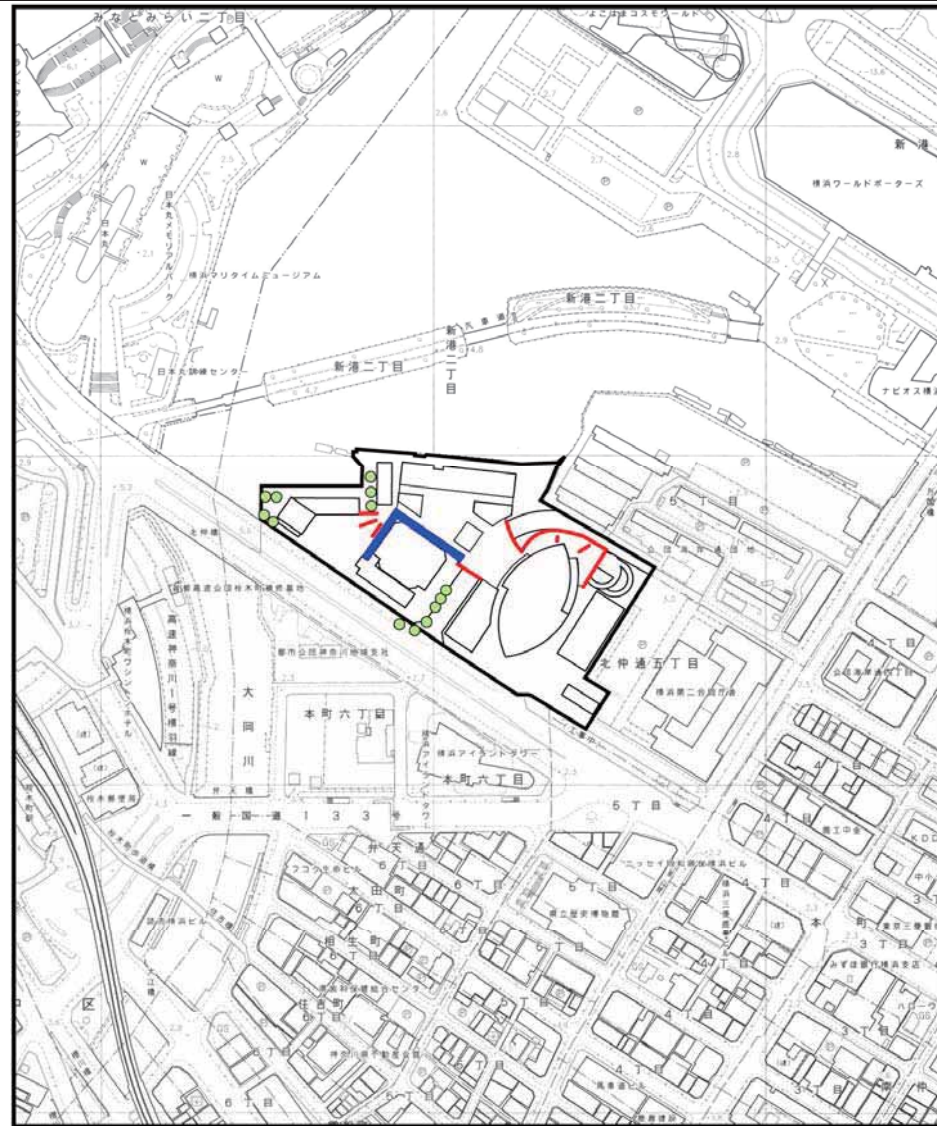
- 計画地
- ランク1
- ランク2
- ランク3
- ランク4

図5.10-10  
供用時(防風対策がない場合)における  
風環境調査(計画地内)

注) A-3地区、A-4地区には、防風対策あり



①評価書（平成19年）



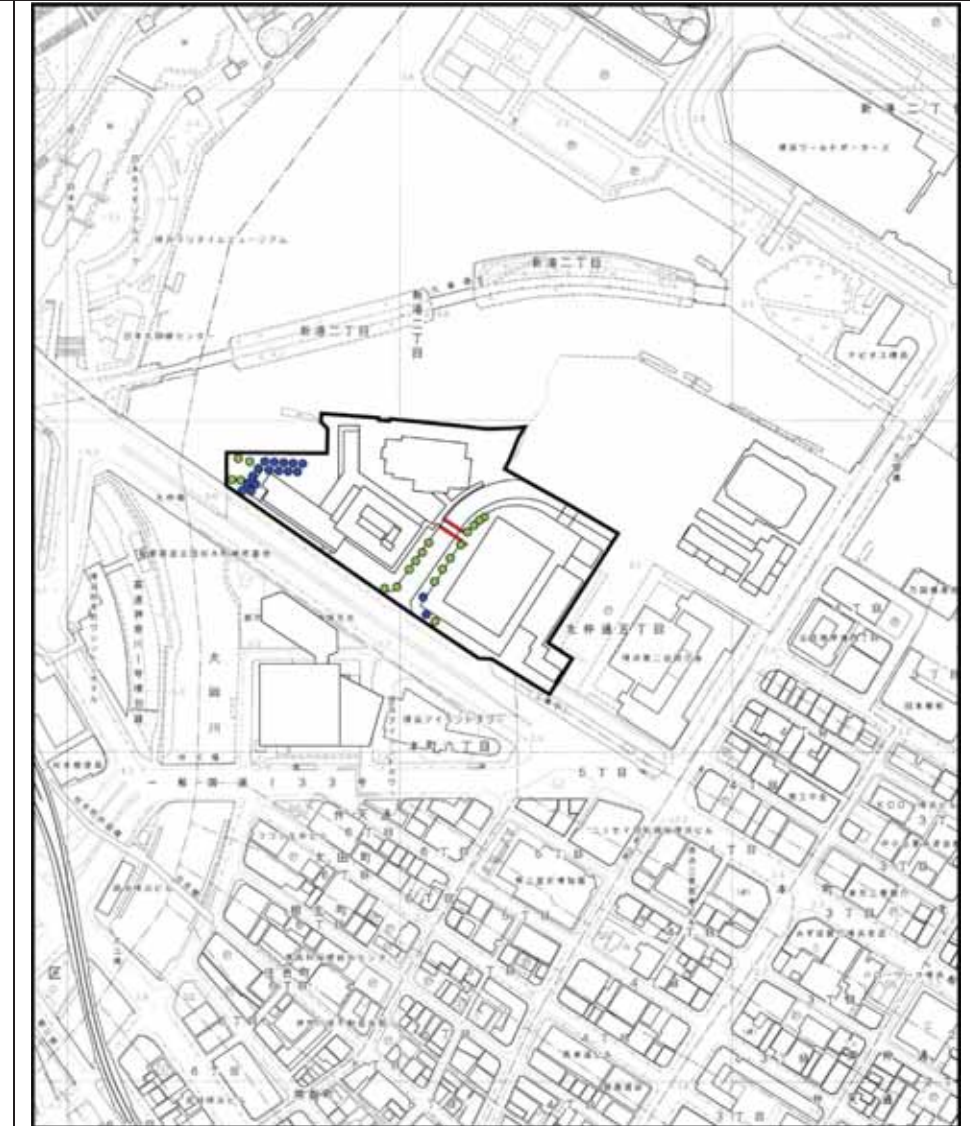
<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 計画地</li> <li><span style="color: green; font-size: 1em; margin-right: 5px;">●</span> 高さ6m程度の常緑樹</li> <li><span style="color: red; font-size: 1em; margin-right: 5px;">—</span> 防風フェンス（高さ約2.4m、開口率約50%）</li> <li><span style="color: blue; font-size: 1em; margin-right: 5px;">—</span> メッシュ庇</li> </ul>	
<p>図5.10-11 防風対策計画</p>	

②比較資料その1（平成25年）



<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 計画地</li> <li><span style="background-color: grey; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 南地区 計画建築物</li> <li><span style="color: green; font-size: 1em; margin-right: 5px;">●</span> 高さ6m程度の常緑樹</li> <li><span style="color: red; font-size: 1em; margin-right: 5px;">—</span> 防風フェンス（高さ約2.4m、開口率約50%）</li> <li><span style="color: blue; font-size: 1em; margin-right: 5px;">—</span> メッシュ庇</li> </ul>	
<p>図5.10-11 防風対策計画</p>	

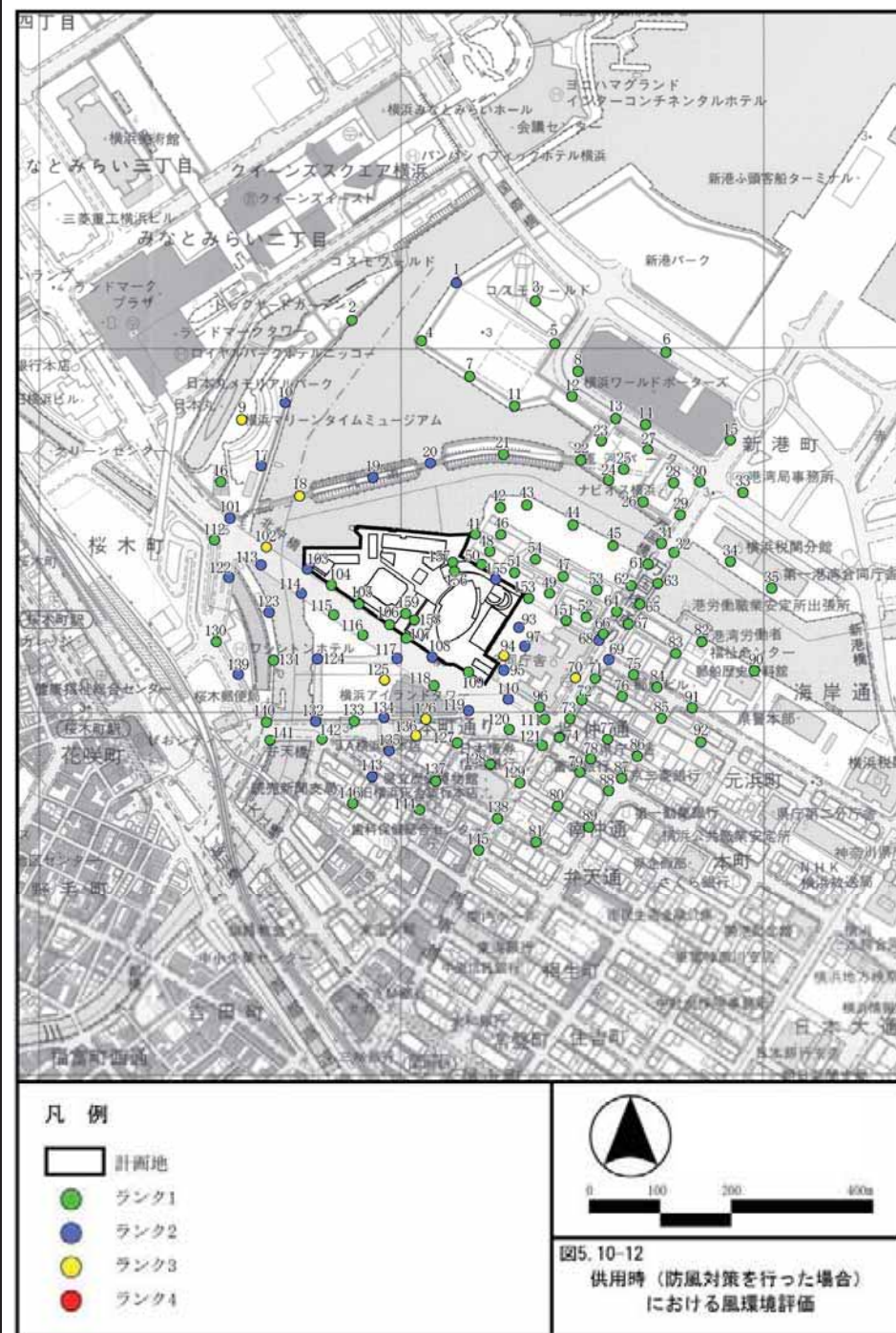
③比較資料その2（今回）



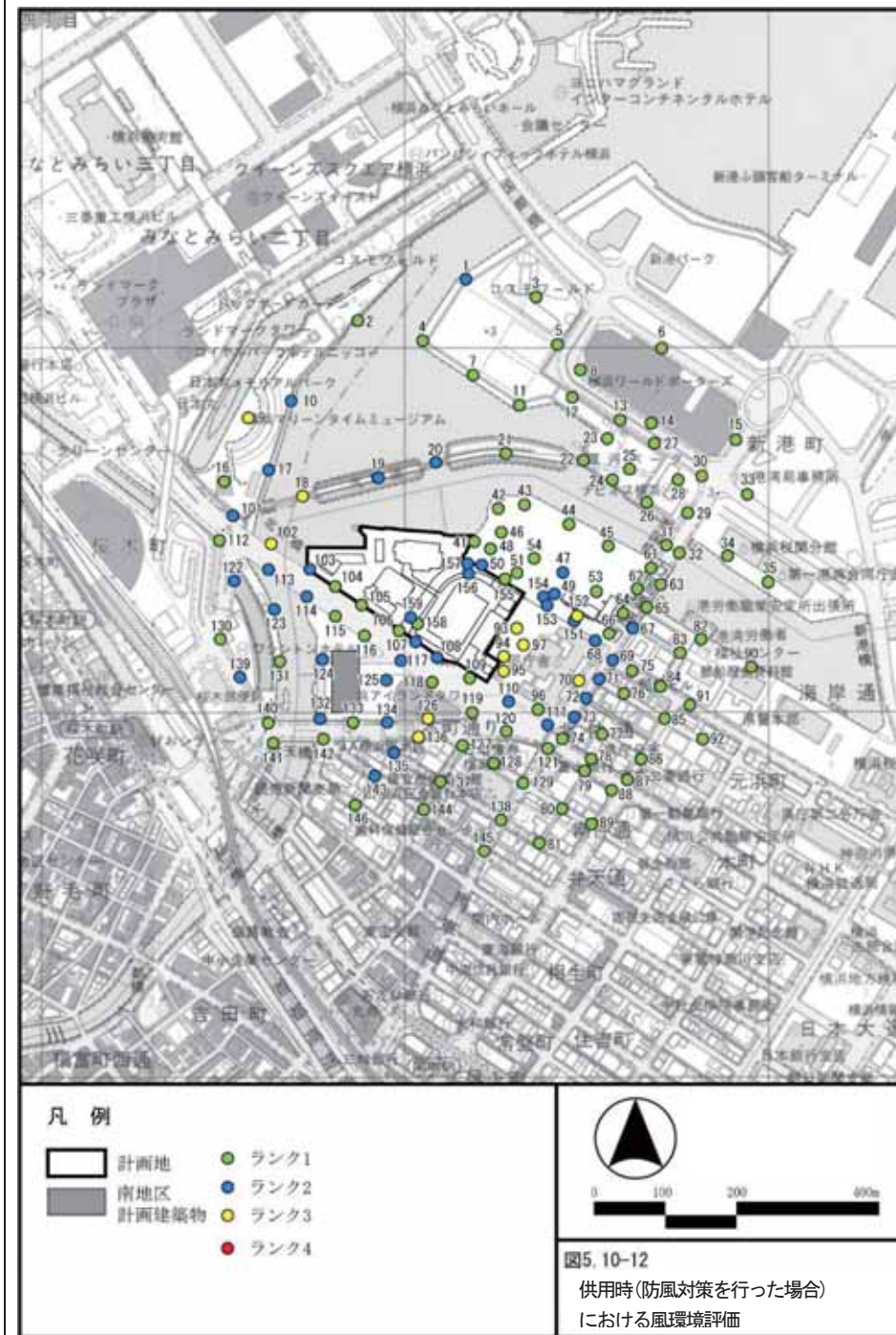
<p>凡例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><span style="border: 1px solid black; display: inline-block; width: 15px; height: 10px; margin-right: 5px;"></span> 計画地</li> <li><span style="color: green; font-size: 1em; margin-right: 5px;">●</span> 高さ6m程度の常緑樹</li> <li><span style="color: blue; font-size: 1em; margin-right: 5px;">●</span> 高さ9m程度の常緑樹</li> <li><span style="color: red; font-size: 1em; margin-right: 5px;">—</span> 防風フェンス（高さ約2.4m、開口率約50%）</li> </ul>	
<p>図5.10-11 防風対策計画</p>	



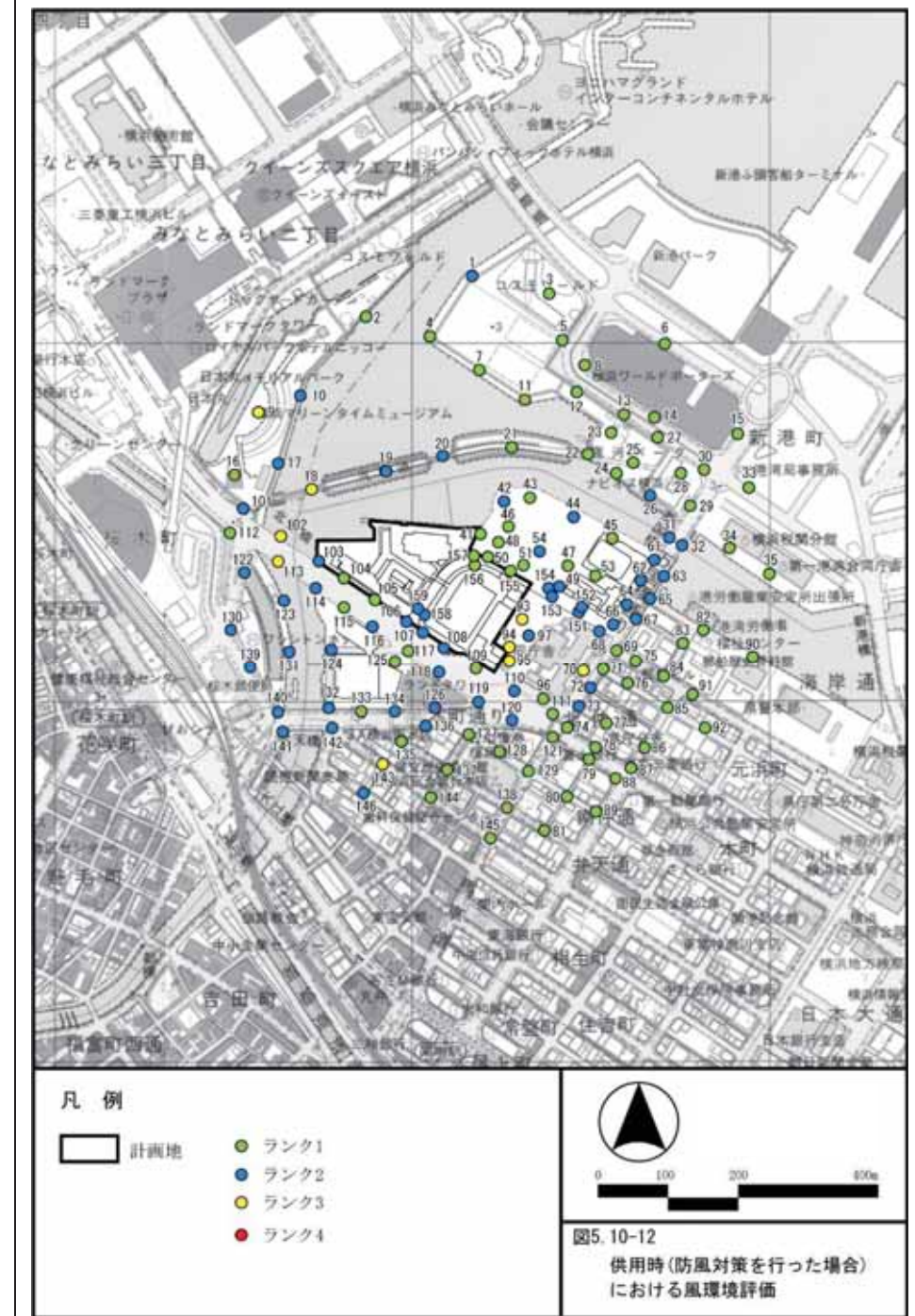
①評価書（平成19年）



②比較資料その1（平成25年）

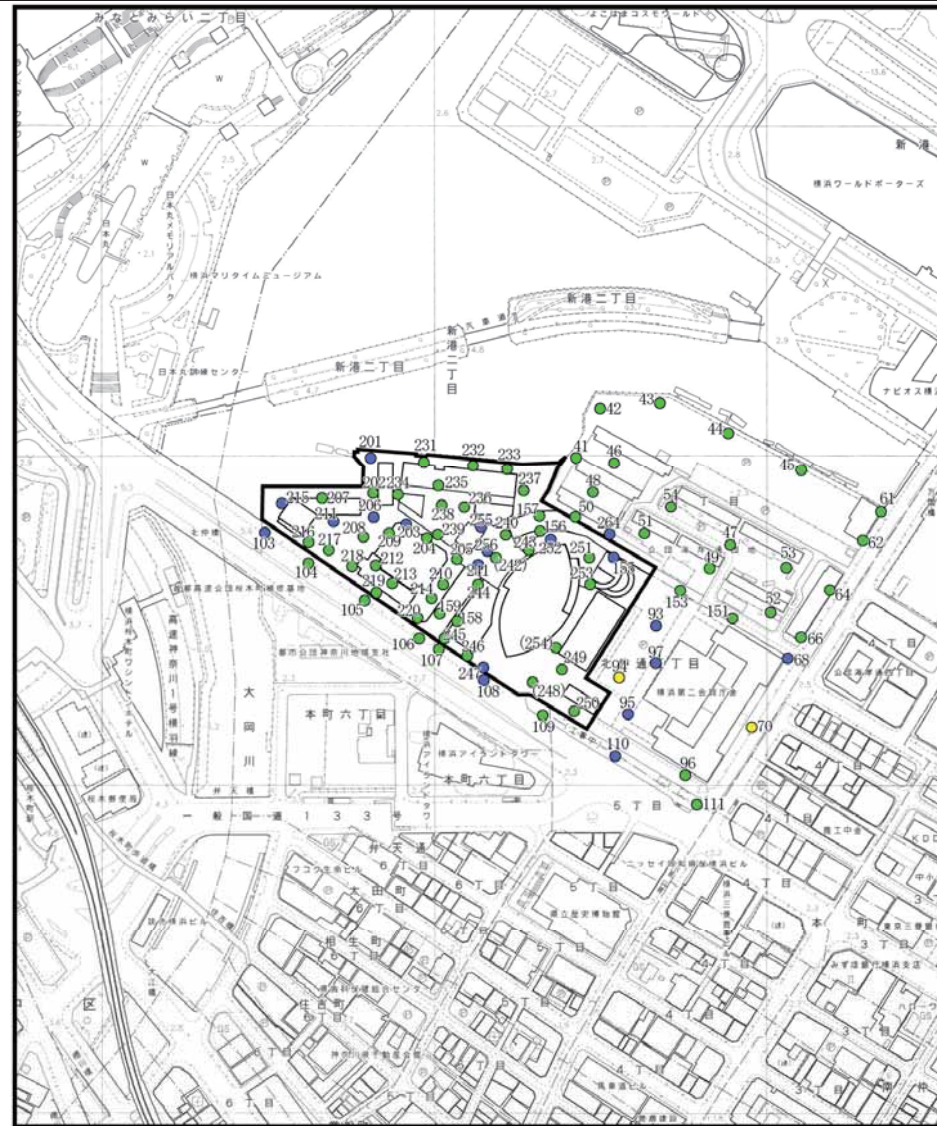


③比較資料その2（今回）





①評価書（平成19年）



凡例

- 計画地
- ランク1
- ランク2
- ランク3
- ランク4

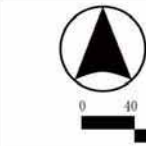
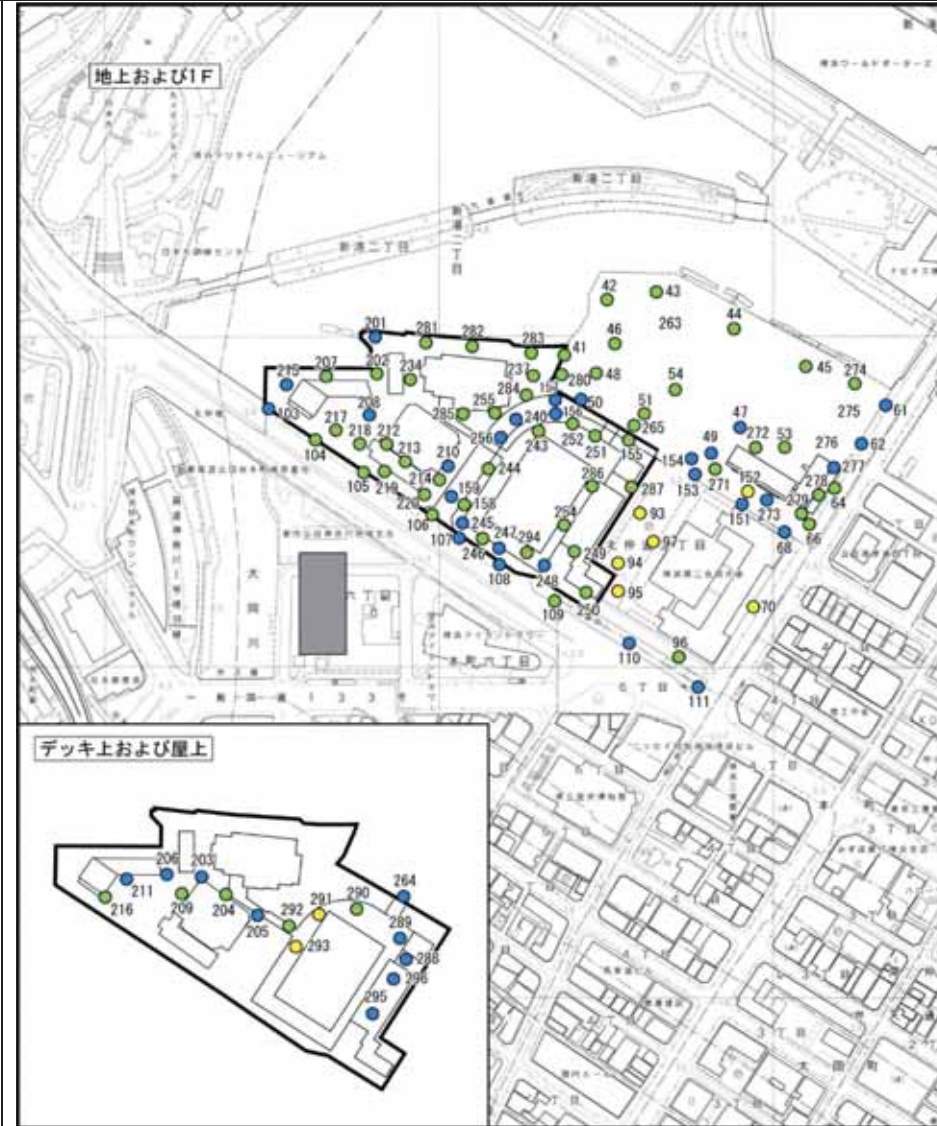


図5.10-13  
供用時(防風対策を行った場合)  
における風環境評価(計画地内)

注) 測定点 236、238、239、246、241、243、251、252、255、256は、  
デッキ上の測定点である。

②比較資料その1（平成25年）



凡例

- A地区
- 南地区
- 計画建築物
- ランク1
- ランク2
- ランク3
- ランク4

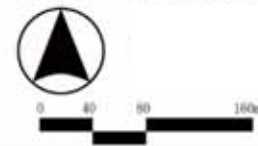
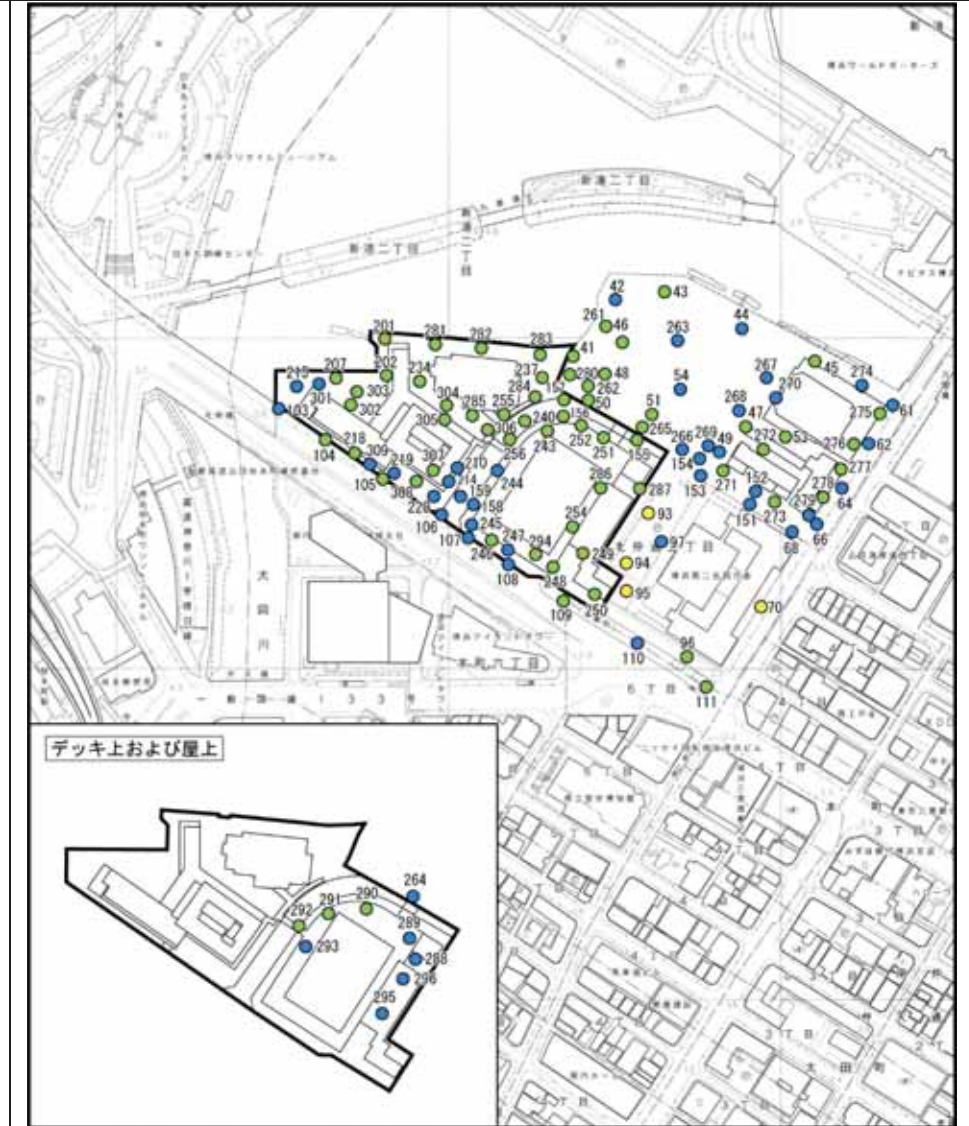


図5.10-13  
A・B地区供用時(防風対策を行った場合)  
における風環境調査

③比較資料その2（今回）



凡例

- 計画地
- ランク1
- ランク2
- ランク3
- ランク4



図5.10-13  
供用時(防風対策を行った場合)  
における風環境調査(計画地内)



①評価書（平成19年）

表 5.10-8 (1) 各予測地点のランク推移

予測地点	位置	現況				供用時							
		10m/s	15m/s	20m/s	ランク	防風対策がない場合				防風対策を行った場合			
						10m/s	15m/s	20m/s	ランク	10m/s	15m/s	20m/s	ランク
1	計画地北側 (新港町、みなとみらい)	10.21	0.18	0.00	2	10.12	0.16	0.00	2	10.11	0.16	0.00	2
2		4.56	0.00	0.00	1	4.01	0.00	0.00	1	4.22	0.00	0.00	1
3		0.00	0.00	0.00	1	0.01	0.00	0.00	1	0.01	0.00	0.00	1
4		8.96	0.15	0.00	1	6.38	0.05	0.00	1	6.48	0.06	0.00	1
5		8.31	0.27	0.01	1	3.47	0.17	0.01	1	3.60	0.16	0.01	1
6		2.71	0.14	0.00	1	2.11	0.11	0.00	1	2.11	0.11	0.00	1
7		1.95	0.00	0.00	1	2.27	0.00	0.00	1	2.38	0.00	0.00	1
8		7.22	0.15	0.00	1	3.69	0.12	0.00	1	3.78	0.11	0.00	1
9		21.34	6.98	0.92	3	18.95	4.42	0.43	3	19.44	4.82	0.54	3
10		13.19	1.44	0.30	2	12.55	1.36	0.27	2	13.14	1.48	0.32	2
11		5.71	0.03	0.00	1	4.80	0.02	0.00	1	5.06	0.03	0.00	1
12		5.28	0.15	0.00	1	2.91	0.11	0.00	1	2.99	0.10	0.00	1
13		3.40	0.01	0.00	1	2.85	0.03	0.00	1	3.12	0.02	0.00	1
14		1.43	0.00	0.00	1	0.47	0.00	0.00	1	0.64	0.00	0.00	1
15		0.07	0.00	0.00	1	0.03	0.00	0.00	1	0.03	0.00	0.00	1
16		5.75	0.06	0.00	1	6.16	0.07	0.00	1	6.47	0.08	0.00	1
17		9.33	0.59	0.06	1	10.05	0.58	0.06	2	10.03	0.58	0.06	2
18		17.98	1.71	0.30	2	23.33	2.42	0.26	3	22.12	1.91	0.19	3
19		19.41	0.83	0.01	2	15.04	0.24	0.00	2	15.01	0.24	0.00	2
20		13.04	0.25	0.01	2	13.31	0.17	0.00	2	13.71	0.17	0.00	2
21		9.66	0.21	0.00	1	7.94	0.15	0.00	1	7.45	0.14	0.00	1
22		5.97	0.13	0.00	1	4.54	0.14	0.00	1	4.71	0.13	0.00	1
23		2.99	0.04	0.00	1	2.67	0.04	0.00	1	2.66	0.04	0.00	1
24		4.50	0.11	0.00	1	5.10	0.14	0.00	1	4.86	0.13	0.00	1
25		2.02	0.01	0.00	1	0.90	0.00	0.00	1	0.72	0.00	0.00	1
26		5.32	0.10	0.00	1	5.74	0.10	0.00	1	6.38	0.10	0.00	1
27		6.41	0.04	0.00	1	5.45	0.04	0.00	1	5.63	0.04	0.00	1
28		11.07	0.73	0.04	2	8.16	0.49	0.04	1	8.69	0.47	0.04	1
29		0.37	0.00	0.00	1	0.26	0.00	0.00	1	0.21	0.00	0.00	1
30		2.37	0.16	0.01	1	2.08	0.18	0.01	1	2.13	0.17	0.01	1
31		7.17	0.17	0.01	1	9.01	0.39	0.01	1	9.10	0.42	0.01	1
32		3.74	0.04	0.00	1	4.09	0.05	0.00	1	4.64	0.06	0.00	1
33		4.31	0.05	0.00	1	3.51	0.09	0.00	1	3.61	0.08	0.00	1
34		2.03	0.08	0.00	1	2.19	0.08	0.00	1	2.08	0.07	0.00	1
35		3.08	0.16	0.01	1	3.33	0.16	0.01	1	3.52	0.15	0.00	1
61	万国橋通り	0.01	0.00	0.00	1	0.00	0.00	0.00	1	0.01	0.00	0.00	1
62		2.86	0.01	0.00	1	3.08	0.02	0.00	1	3.07	0.02	0.00	1
63		1.82	0.00	0.00	1	1.49	0.00	0.00	1	1.81	0.00	0.00	1
64		0.26	0.00	0.00	1	1.77	0.00	0.00	1	1.95	0.00	0.00	1
65		1.98	0.02	0.00	1	3.65	0.03	0.00	1	3.95	0.03	0.00	1
66		0.78	0.01	0.00	1	3.06	0.02	0.00	1	3.22	0.01	0.00	1
67		3.11	0.07	0.00	1	4.61	0.07	0.00	1	4.67	0.06	0.00	1
68		13.95	1.33	0.11	2	14.43	1.04	0.06	2	14.61	0.97	0.06	2
69		12.12	0.81	0.03	2	16.89	1.34	0.03	2	16.93	1.22	0.03	2
70		16.83	2.98	0.25	2	22.13	3.51	0.19	3	22.91	3.60	0.21	3
71		3.61	0.14	0.00	1	6.09	0.14	0.00	1	6.42	0.14	0.00	1
72		4.96	0.39	0.03	1	4.99	0.30	0.02	1	5.29	0.32	0.02	1
73		8.18	0.32	0.01	1	9.10	0.22	0.01	1	9.25	0.22	0.01	1
74		4.75	0.03	0.00	1	1.41	0.00	0.00	1	1.41	0.00	0.00	1
75		5.78	0.22	0.01	1	4.80	0.16	0.01	1	5.21	0.18	0.01	1
76		1.36	0.08	0.00	1	0.29	0.00	0.00	1	0.56	0.01	0.00	1
77		5.86	0.23	0.01	1	3.32	0.09	0.00	1	3.83	0.11	0.00	1
78		0.68	0.00	0.00	1	2.24	0.00	0.00	1	2.37	0.00	0.00	1
79		6.87	0.11	0.00	1	2.67	0.00	0.00	1	2.85	0.01	0.00	1
80		0.75	0.00	0.00	1	0.01	0.00	0.00	1	0.03	0.00	0.00	1
81		0.04	0.00	0.00	1	0.00	0.00	0.00	1	0.00	0.00	0.00	1
82		5.76	0.01	0.00	1	4.07	0.00	0.00	1	4.17	0.00	0.00	1
83		3.07	0.11	0.00	1	3.15	0.10	0.00	1	3.50	0.09	0.00	1
84		1.92	0.02	0.00	1	2.05	0.02	0.00	1	2.27	0.02	0.00	1
85		3.39	0.07	0.00	1	3.49	0.07	0.00	1	3.45	0.07	0.00	1
86		7.06	0.36	0.02	1	5.89	0.24	0.01	1	6.20	0.29	0.02	1
87		7.31	0.12	0.00	1	4.93	0.04	0.00	1	5.10	0.07	0.00	1
88		10.41	0.56	0.03	2	5.72	0.20	0.01	1	5.86	0.22	0.01	1
89		0.88	0.01	0.00	1	0.10	0.00	0.00	1	0.11	0.00	0.00	1
90		2.73	0.01	0.00	1	1.53	0.01	0.00	1	1.26	0.00	0.00	1
91		4.00	0.16	0.01	1	4.01	0.16	0.01	1	3.96	0.15	0.00	1
92		3.40	0.16	0.01	1	3.34	0.14	0.00	1	3.31	0.14	0.00	1

対応する空間用途の例  
 1 ランク1 (住宅地の商店街、野外レストラン)  
 2 ランク2 (住宅地、公園)  
 3 ランク3 (事務所街)  
 4 ランク4 (上記以外)

②比較資料その1（平成25年）

表 5.10-7 (1) 各予測地点のランク推移

予測地点	位置	現況				供用時							
		10m/s	15m/s	20m/s	ランク	防風対策がない場合				防風対策を行った場合			
						10m/s	15m/s	20m/s	ランク	10m/s	15m/s	20m/s	ランク
1	計画地北側 (新港町、みなとみらい)	10.33	0.31	0.005	2	11.19	0.66	0.008	2	11.19	0.66	0.008	2
2		4.45	0.01	0.000	1	5.27	0.01	0.000	1	5.27	0.01	0.000	1
3		0.24	0.00	0.000	1	0.12	0.00	0.000	1	0.12	0.00	0.000	1
4		9.69	0.62	0.007	1	7.32	0.16	0.002	1	7.32	0.16	0.002	1
5		7.67	0.38	0.026	1	6.35	0.29	0.017	1	6.35	0.29	0.017	1
6		2.92	0.20	0.009	1	7.02	0.34	0.018	1	7.02	0.34	0.018	1
7		4.52	0.13	0.000	1	4.50	0.10	0.000	1	4.50	0.10	0.000	1
8		6.95	0.16	0.005	1	4.79	0.15	0.005	1	4.79	0.15	0.005	1
9		25.69	6.87	0.961	3	23.00	5.98	0.831	3	23.00	5.98	0.831	3
10		18.25	2.41	0.544	2	16.24	2.07	0.512	2	16.24	2.07	0.512	2
11		7.33	0.15	0.002	1	8.86	0.71	0.008	1	8.86	0.71	0.008	1
12		5.38	0.16	0.005	1	4.77	0.18	0.007	1	4.77	0.18	0.007	1
13		0.85	0.01	0.000	1	1.20	0.01	0.000	1	1.20	0.01	0.000	1
14		2.01	0.00	0.000	1	0.80	0.00	0.000	1	0.80	0.00	0.000	1
15		0.87	0.00	0.000	1	1.04	0.06	0.001	1	1.04	0.06	0.001	1
16		3.79	0.08	0.001	1	3.80	0.10	0.002	1	3.80	0.10	0.002	1
17		9.74	0.68	0.072	1	8.70	0.86	0.123	2	8.70	0.86	0.123	2
18		16.19	1.94	0.477	2	22.71	2.92	0.505	3	22.71	2.92	0.505	3
19		21.79	0.84	0.009	2	18.42	0.76	0.006	2	18.42	0.76	0.006	2
20		10.44	0.16	0.003	2	10.59	0.21	0.002	2	10.59	0.21	0.002	2
21		9.59	0.21	0.006	1	9.29	0.35	0.002	1	9.29	0.35	0.002	1
22		5.24	0.12	0.003	1	3.78	0.10	0.002	1	3.78	0.10	0.002	1
23		2.24	0.02	0.000	1	2.03	0.01	0.000	1	2.03	0.01	0.000	1
24		5.19	0.14	0.004	1	5.92	0.16	0.005	1	5.92	0.16	0.005	1
25		2.72	0.04	0.000	1	2.26	0.05	0.001	1	2.26	0.05	0.001	1
26		5.94	0.14	0.003	1	7.03	0.16	0.003	1	7.03	0.16	0.003	1
27		8.69	0.14	0.003	1	7.66	0.12	0.003	1	7.66	0.12	0.003	1
28		11.92	0.86	0.058	2	9.74	0.53	0.046	1	9.74	0.53	0.046	1
29		1.12	0.01	0.000	1	0.91	0.04	0.000	1	0.91	0.04	0.000	1
30		2.90	0.17	0.006	1	3.11	0.17	0.006	1	3.11	0.17	0.006	1
31		7.35	0.16	0.004	1	7.82	0.21	0.003	1	7.49	0.21	0.002	1
32		4.94	0.10	0.002	1	6.23	0.11	0.002	1	6.01	0.11	0.001	1
33		8.53	0.18	0.006	1	5.44	0.48	0.042	1	5.44	0.48	0.042	1
34		3.90	0.16	0.005	1	3.85	0.27	0.014	1	3.85	0.27	0.014	1
35		5.12	0.25	0.012	1	5.16	0.27	0.014	1	5.16	0.27	0.014	1
61	万国橋通り	0											

①評価書（平成19年）

表 5.10-8 (2) 各予測地点のランク推移

予測地点	位置	現況				供用時							
		10m/s	15m/s	20m/s	ランク	防風対策がない場合				防風対策を行った場合			
						10m/s	15m/s	20m/s	ランク	10m/s	15m/s	20m/s	ランク
93	第2合同庁舎	15.32	0.29	0.01	2	21.39	0.73	0.02	2	21.83	0.80	0.02	2
94		20.44	0.71	0.04	2	23.89	1.31	0.03	3	25.23	1.44	0.03	3
95		19.40	1.24	0.06	2	12.25	0.68	0.04	2	13.33	0.83	0.04	2
96		3.45	0.08	0.00	1	6.79	0.10	0.00	1	6.79	0.10	0.00	1
97		6.44	0.21	0.01	1	17.00	1.23	0.03	2	17.15	1.09	0.02	2
101		10.28	0.19	0.01	2	10.07	0.18	0.00	2	10.52	0.19	0.00	2
102	14.69	0.59	0.04	2	27.97	1.84	0.04	3	28.15	1.94	0.04	3	
103	14.40	0.56	0.03	2	19.75	2.21	0.11	2	16.72	1.36	0.05	2	
104	9.35	0.28	0.01	1	1.47	0.00	0.00	1	0.93	0.01	0.00	1	
105	6.51	0.12	0.00	1	1.30	0.00	0.00	1	0.94	0.00	0.00	1	
106	5.22	0.01	0.00	1	12.17	0.62	0.00	2	7.35	0.02	0.00	1	
107	3.52	0.01	0.00	1	5.51	0.00	0.00	1	7.45	0.01	0.00	1	
108	6.03	0.01	0.00	1	20.58	1.02	0.00	2	21.53	1.12	0.01	2	
109	5.86	0.06	0.00	1	8.41	0.19	0.00	1	8.12	0.13	0.00	1	
110	19.93	1.96	0.11	2	12.64	0.64	0.05	2	13.41	0.69	0.04	2	
111	3.73	0.09	0.00	1	4.28	0.07	0.00	1	4.33	0.08	0.00	1	
112	9.19	0.16	0.00	1	7.65	0.14	0.00	1	7.92	0.15	0.00	1	
113	9.42	0.38	0.02	1	17.30	0.58	0.02	2	17.41	0.59	0.02	2	
114	15.10	0.68	0.04	2	10.38	1.02	0.03	2	10.22	1.04	0.04	2	
115	7.37	0.11	0.00	1	1.45	0.00	0.00	1	1.22	0.00	0.00	1	
116	7.56	0.03	0.00	1	2.16	0.00	0.00	1	2.09	0.00	0.00	1	
117	11.17	0.79	0.00	2	12.40	0.28	0.00	2	13.60	0.46	0.00	2	
118	9.44	0.11	0.00	1	8.66	0.08	0.00	1	9.23	0.10	0.00	1	
119	14.85	0.64	0.00	2	12.66	0.83	0.00	2	13.79	1.09	0.01	2	
120	5.84	0.12	0.00	1	5.98	0.05	0.00	1	6.57	0.09	0.00	1	
121	8.13	0.35	0.02	1	3.82	0.10	0.00	1	3.82	0.10	0.00	1	
122	13.38	0.73	0.00	2	11.71	0.29	0.00	2	12.55	0.34	0.00	2	
123	8.06	0.44	0.02	1	10.11	0.50	0.02	2	10.10	0.48	0.02	2	
124	13.86	0.79	0.02	2	10.02	0.55	0.01	2	10.24	0.60	0.01	2	
125	31.10	2.87	0.02	3	22.02	2.61	0.06	3	22.10	2.81	0.07	3	
126	41.41	8.99	0.58	4	31.88	2.62	0.09	3	32.45	3.02	0.14	3	
127	12.69	0.81	0.01	2	7.60	0.14	0.00	1	8.12	0.18	0.00	1	
128	4.47	0.17	0.01	1	1.68	0.02	0.00	1	2.13	0.04	0.00	1	
129	1.14	0.00	0.00	1	0.85	0.00	0.00	1	1.00	0.00	0.00	1	
130	6.85	0.12	0.00	1	8.90	0.14	0.00	1	8.98	0.14	0.00	1	
131	7.50	0.24	0.01	1	9.57	0.63	0.02	1	9.75	0.63	0.02	1	
132	16.30	0.46	0.01	2	10.37	0.24	0.00	2	10.50	0.26	0.01	2	
133	8.02	0.13	0.00	1	2.65	0.01	0.00	1	2.97	0.01	0.00	1	
134	14.62	0.21	0.00	2	10.13	0.05	0.00	2	10.04	0.05	0.00	2	
135	17.69	2.48	0.15	2	10.31	2.06	0.11	2	10.90	2.47	0.17	2	
136	25.50	4.60	0.39	3	22.27	3.74	0.32	3	22.24	3.74	0.32	3	
137	5.90	0.12	0.00	1	4.08	0.02	0.00	1	4.61	0.02	0.00	1	
138	1.29	0.00	0.00	1	0.26	0.00	0.00	1	0.47	0.00	0.00	1	
139	20.48	1.84	0.04	2	20.66	1.66	0.03	2	20.68	1.60	0.03	2	
140	3.57	0.01	0.00	1	2.41	0.00	0.00	1	2.46	0.00	0.00	1	
141	4.12	0.12	0.00	1	3.77	0.14	0.00	1	3.90	0.14	0.00	1	
142	17.78	0.71	0.00	2	7.76	0.12	0.00	1	8.32	0.16	0.00	1	
143	21.70	3.21	0.18	2	10.70	1.95	0.10	2	11.10	2.21	0.13	2	
144	3.14	0.07	0.00	1	0.64	0.01	0.00	1	0.73	0.01	0.00	1	
145	0.24	0.00	0.00	1	0.02	0.00	0.00	1	0.02	0.00	0.00	1	
146	7.96	0.32	0.00	1	7.50	0.20	0.00	1	7.86	0.24	0.00	1	

対応する空間用途の例  
 1 ランク1 (住宅地の商店街、野外レストラン)  
 2 ランク2 (住宅地、公園)  
 3 ランク3 (事務所街)  
 4 ランク4 (上記以外)

②比較資料その1（平成25年）

表 5.10-7 (2) 各予測地点のランク推移

予測地点	位置	現況				供用時							
		10m/s	15m/s	20m/s	ランク	防風対策がない場合				防風対策を行った場合			
						10m/s	15m/s	20m/s	ランク	10m/s	15m/s	20m/s	ランク
93	第2合同庁舎	19.05	0.42	0.011	2	34.50	6.63	0.505	3	33.39	6.43	0.498	3
94		21.97	0.87	0.024	2	32.28	4.53	0.113	3	32.73	4.64	0.116	3
95		21.58	1.35	0.044	2	26.67	6.37	0.573	3	24.26	4.85	0.283	3
96		4.66	0.11	0.002	1	8.90	0.37	0.001	1	8.90	0.37	0.001	1
97		8.49	0.22	0.007	1	24.79	2.18	0.050	3	24.50	1.87	0.040	3
101		10.30	0.17	0.004	2	10.30	0.26	0.009	2	10.30	0.26	0.009	2
102	13.68	0.50	0.033	2	29.56	1.85	0.052	3	28.84	1.77	0.049	3	
103	13.69	0.51	0.034	2	17.34	1.82	0.177	2	14.09	1.13	0.091	2	
104	9.50	0.41	0.027	1	3.22	0.06	0.001	1	3.13	0.07	0.001	1	
105	5.93	0.17	0.006	1	1.15	0.00	0.000	1	1.06	0.00	0.000	1	
106	4.39	0.03	0.000	1	16.10	1.59	0.015	2	2.93	0.00	0.000	1	
107	3.36	0.01	0.000	1	14.21	1.00	0.007	2	10.40	0.25	0.002	2	
108	7.71	0.03	0.000	1	21.07	0.62	0.003	2	20.95	0.69	0.003	2	
109	5.71	0.06	0.001	1	2.79	0.00	0.000	1	2.77	0.00	0.000	1	
110	18.24	1.53	0.083	2	13.21	0.73	0.036	2	12.41	0.61	0.034	2	
111	4.64	0.14	0.004	1	15.11	0.99	0.008	2	15.11	0.99	0.008	2	
112	9.62	0.16	0.004	1	8.29	0.25	0.011	1	8.29	0.25	0.011	1	
113	9.87	0.35	0.017	1	20.16	0.69	0.031	2	19.55	0.67	0.027	2	
114	16.08	0.81	0.057	2	11.57	1.11	0.060	2	11.89	1.26	0.071	2	
115	6.76	0.16	0.005	1	2.55	0.01	0.000	1	2.73	0.01	0.000	1	
116	6.08	0.04	0.000	1	1.84	0.00	0.000	1	1.98	0.00	0.000	1	
117	11.70	0.70	0.003	2	18.49	0.70	0.002	2	17.46	0.31	0.000	2	
118	8.88	0.14	0.002	1	9.47	0.18	0.003	1	8.96	0.17	0.003	1	
119	10.75	0.12	0.000	2	4.31	0.01	0.000	1	4.53	0.01	0.000	1	
120	6.56	0.15	0.003	1	8.17	0.13	0.003	1	8.17	0.13	0.003	1	
121	8.82	0.43	0.028	1	4.50	0.15	0.004	1	4.50	0.15	0.004	1	
122	13.17	0.54	0.003	2	12.47	0.36	0.004	2	12.47	0.36	0.004	2	
123	9.01	0.52	0.017	1	10.02	0.43	0.029	2	10.02	0.43	0.029	2	
124	14.14	0.90	0.028	2	17.57	0.63	0.017	2	17.57	0.63	0.017	2	
125	31.78	3.03	0.031	3	21.05	0.42	0.001	2	17.71	0.14	0.001	2	
126	39.42	7.16	0.331	4	27.84	2.41	0.131	3	27.84	2.41	0.131	3	
127	10.34	0.39	0.012	2	3.71	0.02	0.000	1	3.71	0.02	0.000	1	
128	4.02	0.13	0.004	1	1.78	0.01	0.000	1	1.78	0.01	0.000	1	
129	1.57	0.01	0.000	1	1.70	0.00	0.000	1	1.70	0.00	0.000	1	
130	9.81	0.22	0.003	1	9.82	0.16	0.003	1	9.82	0.16	0.003	1	
131	8.48	0.33	0.009	1	5.78	0.25	0.012	1	5.78	0.25	0.012	1	
132	18.09	0.86	0.015	2	14.37	1.12	0.031	2	14.37	1.12	0.031	2	
133	9.07	0.18	0.004	1	6.82	0.09	0.001	1	6.82	0.09	0.001	1	
134	19.55	0.50	0.015	2	20.72	0.30	0.005	2	20.72	0.30	0.005	2	
135	18.36	2.94	0.222	2	20.10	2.65	0.081	2	20.10	2.65	0.081	2	
136	24.56	4.49	0.517	3	24.48	3.43	0.238	3	24.48	3.43	0.238	3	
137	5.69	0.13	0.002	1	5.45	0.01	0.000	1	5.45	0.01	0.000	1	
138	1.46	0.00	0.000	1	0.21	0.00	0.000	1	0.21	0.00	0.000	1	
139	18.36	1.96	0.073	2	15.77	1.85	0.053	2	15.77	1.85	0.053	2	
140	5.25	0.01	0.000	1	4.43	0.01	0.000	1	4.43	0.01	0.000	1	
141	6.51	0.24	0.011	1	7.08	0.30	0.017	1	7.08	0.30	0.017	1	
142	14.75	0.37	0.003	2	9.85	0.24	0.002	1	9.85	0.24	0.002	1	
143	20.23	2.46	0.114	2	15.45	1.89	0.094	2	15.45	1.89	0.094	2	
144	3.57	0.08	0.001	1	1.72	0.03	0.000	1	1.72	0.03	0.000	1	
145	0.59	0.00	0.000</										



①評価書（平成19年）

表 5.10-8 (3) 各予測地点のランク推移

予測地点	位置	現況				供用時							
		10m/s	15m/s	20m/s	ランク	防風対策がない場合				防風対策を行った場合			
						10m/s	15m/s	20m/s	ランク	10m/s	15m/s	20m/s	ランク
156	A地区内	0.00	0.00	0.00	1	8.88	0.26	0.00	1	7.17	0.06	0.00	1
157		0.00	0.00	0.00	1	5.40	0.02	0.00	1	4.81	0.01	0.00	1
158		1.60	0.00	0.00	1	6.97	0.02	0.00	1	5.24	0.01	0.00	1
159		1.80	0.00	0.00	1	20.82	3.07	0.09	2	7.51	0.03	0.00	1
201						12.03	0.16	0.00	2	11.49	0.20	0.00	2
202						20.44	3.97	0.26	3	3.63	0.08	0.00	1
203						17.85	2.44	0.05	2	11.82	0.34	0.00	2
204						0.15	0.00	0.00	1	0.02	0.00	0.00	1
205						15.15	2.01	0.03	2	4.26	0.01	0.00	1
206						35.53	5.28	0.27	4	15.58	0.84	0.02	2
207						4.48	0.13	0.00	1	4.58	0.15	0.00	1
208						12.44	0.47	0.03	2	8.61	0.28	0.01	1
209						3.32	0.00	0.00	1	2.56	0.00	0.00	1
210						16.11	0.84	0.00	2	5.62	0.04	0.00	1
211						18.54	1.21	0.04	2	18.38	1.08	0.05	2
212						0.01	0.00	0.00	1	0.01	0.00	0.00	1
213						0.01	0.00	0.00	1	0.00	0.00	0.00	1
214						7.93	0.15	0.00	1	4.39	0.05	0.00	1
215						20.30	3.62	0.13	3	20.44	1.95	0.01	2
216						0.23	0.00	0.00	1	0.12	0.00	0.00	1
217						3.51	0.03	0.00	1	4.01	0.05	0.00	1
218						5.25	0.19	0.01	1	3.40	0.08	0.00	1
219						0.01	0.00	0.00	1	0.00	0.00	0.00	1
220						7.10	0.03	0.00	1	1.97	0.00	0.00	1
231						2.09	0.01	0.00	1	2.42	0.01	0.00	1
232						1.60	0.01	0.00	1	1.91	0.01	0.00	1
233						1.40	0.00	0.00	1	1.95	0.01	0.00	1
234						1.50	0.00	0.00	1	0.83	0.00	0.00	1
235					1.82	0.01	0.00	1	1.76	0.01	0.00	1	
236					8.77	0.02	0.00	1	7.52	0.01	0.00	1	
237					2.18	0.01	0.00	1	1.69	0.01	0.00	1	
238					10.03	0.12	0.00	2	7.01	0.04	0.00	1	
239					5.64	0.03	0.00	1	1.64	0.00	0.00	1	
240					25.40	3.70	0.03	3	7.85	0.17	0.00	1	
241					51.52	10.08	0.82	4	21.86	1.62	0.02	2	
242					2.76	0.00	0.00	1	4.06	0.00	0.00	1	
243					4.17	0.10	0.00	1	3.90	0.10	0.00	1	
244					8.59	0.23	0.00	1	7.91	0.15	0.00	1	
245					0.61	0.00	0.00	1	0.77	0.00	0.00	1	
246					2.62	0.00	0.00	1	3.06	0.00	0.00	1	
247					12.42	0.43	0.00	2	13.03	0.51	0.00	2	
248					7.70	0.13	0.00	1	7.84	0.18	0.00	1	
249					2.99	0.01	0.00	1	3.14	0.01	0.00	1	
250					0.73	0.00	0.00	1	0.84	0.00	0.00	1	
251					22.90	3.84	0.11	3	3.73	0.06	0.00	1	
252					22.38	4.44	0.04	3	11.18	0.64	0.01	2	
253					0.99	0.00	0.00	1	1.00	0.00	0.00	1	
254					6.26	0.02	0.00	1	5.37	0.01	0.00	1	
255					17.00	1.79	0.06	2	15.60	1.96	0.09	2	
256					37.40	2.23	0.02	4	18.73	0.68	0.00	2	

対応する空間用途の例  
 1 ランク1 (住宅地の商店街、野外レストラン)  
 2 ランク2 (住宅地、公園)  
 3 ランク3 (事務所街)  
 4 ランク4 (上記以外)

②比較資料その1（平成25年）

表 5.10-7 (3) 各予測地点のランク推移

予測地点	位置	現況				供用時							
		10m/s	15m/s	20m/s	ランク	防風対策がない場合				防風対策を行った場合			
						10m/s	15m/s	20m/s	ランク	10m/s	15m/s	20m/s	ランク
156	A地区内	0.03	0.00	0.000	1	17.05	3.15	0.092	2	11.38	0.53	0.001	2
157		0.00	0.00	0.000	1	15.25	1.15	0.008	2	12.94	0.58	0.001	2
158		1.90	0.00	0.000	1	26.21	6.41	0.644	3	3.90	0.00	0.000	1
159		1.69	0.00	0.000	1	27.52	4.99	0.253	3	16.61	0.99	0.004	2
201						14.42	0.29	0.011	2	11.17	0.29	0.013	2
202						21.55	3.88	0.250	3	4.64	0.16	0.005	1
203						10.05	0.16	0.000	2	10.49	0.20	0.000	2
204						0.74	0.00	0.000	1	0.46	0.00	0.000	1
205						29.31	4.88	0.263	3	19.44	2.22	0.034	2
206						36.08	6.23	0.650	4	13.77	0.67	0.028	2
207						5.33	0.23	0.011	1	5.18	0.25	0.012	1
208						17.17	0.83	0.070	2	11.21	0.38	0.024	2
209						5.44	0.02	0.000	1	5.46	0.02	0.000	1
210						24.42	2.73	0.031	3	14.22	0.45	0.001	2
211						20.11	1.75	0.071	2	19.25	1.59	0.077	2
212						0.41	0.00	0.000	1	0.38	0.00	0.000	1
213						0.00	0.00	0.000	1	0.00	0.00	0.000	1
214						13.33	0.54	0.001	2	8.45	0.12	0.000	1
215						21.12	3.64	0.125	3	19.30	1.39	0.012	2
216						1.72	0.00	0.000	1	1.34	0.00	0.000	1
217						5.07	0.14	0.004	1	5.12	0.16	0.005	1
218						7.48	0.35	0.019	1	4.29	0.12	0.003	1
219						0.02	0.00	0.000	1	0.01	0.00	0.000	1
220						6.79	0.07	0.000	1	2.63	0.01	0.000	1
234						0.39	0.00	0.000	1	0.37	0.00	0.000	1
237						2.70	0.01	0.000	1	1.56	0.00	0.000	1
240						19.34	0.33	0.003	2	15.21	0.27	0.002	2
243						2.58	0.01	0.000	1	1.75	0.00	0.000	1
244					45.11	5.74	0.153	4	8.39	0.02	0.000	1	
245					19.39	4.23	0.211	3	13.99	1.35	0.010	2	
246					5.56	0.23	0.004	1	4.82	0.18	0.004	1	
247					17.35	0.49	0.003	2	15.82	0.46	0.001	2	
248					11.07	0.35	0.000	2	10.47	0.31	0.000	2	
249					2.23	0.00	0.000	1	2.18	0.00	0.000	1	
250					4.07	0.00	0.000	1	3.67	0.00	0.000	1	
251					3.53	0.02	0.000	1	3.50	0.01	0.000	1	
252					3.58	0.14	0.000	1	2.69	0.01	0.000	1	
254					1.86	0.00	0.000	1	1.09	0.00	0.000	1	
255					5.47	0.07	0.001	1	5.61	0.04	0.000	1	
256					22.60	0.75	0.005	3	15.59	0.14	0.001	2	
281					1.43	0.01	0.000	1	1.06	0.01	0.000	1	
282					1.86	0.01	0.000	1	1.86	0.01	0.000	1	
283					4.00	0.06	0.000	1	2.32	0.01	0.000	1	
284					12.08	0.30	0.000	2	6.85	0.06	0.000	1	
285					10.36	0.47	0.001	2	6.38	0.03	0.000	1	
286					8.16	0.24	0.002	1	7.55	0.17	0.001	1	
287					4.05	0.10	0.002	1	4.03	0.10	0.002	1	
288					21.67	2.34	0.047	2	21.56	1.95	0.034	2	
289					13.26	0.49	0.010	2	13.63	0.55	0.010	2	
290					7.99	0.16	0.001	1	7.94	0.11	0.000	1	
291					22.52	2.73	0.061	3	22.52	2.73	0.061	3	
292					41.19	5.76	0.477	4	4.09	0.01	0.000	1	
293					32.71	5.75	0.329	3	32.71	5.75	0.329	3	
294					7.38	0.31	0.000	1	7.38	0.31	0.000	1	
295					14.23	0.14	0.003	2	14.13	0.12	0.002	2	
296					20.16	2.00	0.030	2	20.03	2.08	0.033	2	

対応する空間用途の例  
 1 ランク1 (住宅地の商店街、野外レストラン)  
 2 ランク2 (住宅地、公園)  
 3 ランク3 (事務所街)  
 4 ランク4 (上記以外)

③比較資料その2（今回）

表 5.10-7 (3) 各予測地点のランク推移

予測地点	位置	現況				供用時							
		10m/s	15m/s	20m/s	ランク	防風対策がない場合				防風対策を行った場合			
						10m/s	15m/s	20m/s	ランク	10m/s	15m/s	20m/s	ランク
156	A地区内	0.03	0.00	0.000	1	1.97	0.02	0.00	1	1.81	0.01	0.00	1
157		0.00	0.00	0.000	1	3.53	0.04	0.00	1	3.20	0.02	0.00	1
158		1.90	0.00	0.000	1	15.73	1.33	0.01	2	14.75	1.15	0.01	2
159		1.69	0.00	0.000	1	19.63	2.98	0.08	2	10.70	0.19	0.00	2
201						8.71	0.27	0.01	1	8.84	0.28	0.01	1
202						5.60	0.08	0.00	1	4.63	0.06		

①評価書（平成 19 年）

表 5.10-8 (4) 各予測地点のランク推移

予測地点	位置	現況				供用時							
		10m/s	15m/s	20m/s	ランク	防風対策がない場合				防風対策を行った場合			
						10m/s	15m/s	20m/s	ランク	10m/s	15m/s	20m/s	ランク
41	B地区内	0.29	0.00	0.00	1	0.34	0.00	0.00	1	0.35	0.00	0.00	1
42		5.86	0.07	0.00	1	8.60	0.75	0.01	1	8.95	0.75	0.01	1
43		4.33	0.06	0.00	1	5.02	0.11	0.00	1	5.34	0.13	0.00	1
44		4.75	0.12	0.00	1	5.54	0.14	0.00	1	5.71	0.15	0.00	1
45		6.02	0.20	0.01	1	6.99	0.23	0.01	1	7.25	0.22	0.01	1
46		2.72	0.03	0.00	1	3.83	0.11	0.00	1	3.95	0.10	0.00	1
47		3.97	0.07	0.00	1	3.22	0.12	0.00	1	3.35	0.11	0.00	1
48		2.52	0.02	0.00	1	5.56	0.11	0.00	1	6.61	0.14	0.00	1
49		2.48	0.03	0.00	1	1.04	0.00	0.00	1	0.97	0.00	0.00	1
50		0.02	0.00	0.00	1	11.61	0.05	0.00	2	8.58	0.05	0.00	1
51		0.01	0.00	0.00	1	2.92	0.00	0.00	1	3.37	0.00	0.00	1
52		4.65	0.02	0.00	1	4.47	0.02	0.00	1	4.81	0.03	0.00	1
53		1.83	0.01	0.00	1	3.51	0.05	0.00	1	3.48	0.04	0.00	1
54		0.37	0.00	0.00	1	0.08	0.00	0.00	1	0.08	0.00	0.00	1
151		1.63	0.01	0.00	1	2.49	0.05	0.00	1	2.33	0.05	0.00	1
152													
153		12.20	0.36	0.01	2	8.30	0.15	0.00	1	7.46	0.11	0.00	1
154													
155		0.00	0.00	0.00	1	10.46	0.90	0.02	2	10.94	1.00	0.02	2
261													
262													
263													
264						15.77	2.22	0.14	2	14.53	1.61	0.06	2
265						9.82	1.08	0.03	2	8.09	0.40	0.00	1
266													
267													
268													
269													
270													
271													
272													
273													
274													
275													
276													
277													
278													
279													
280													

対応する空間用途の例  
 1 ランク1 (住宅地の商店街、野外レストラン)  
 2 ランク2 (住宅地、公園)  
 3 ランク3 (事務所街)  
 4 ランク4 (上記以外)

②比較資料その1（平成 25 年）

表 5.10-7 (4) 各予測地点のランク推移

予測地点	位置	現況				供用時							
		10m/s	15m/s	20m/s	ランク	防風対策がない場合				防風対策を行った場合			
						10m/s	15m/s	20m/s	ランク	10m/s	15m/s	20m/s	ランク
41	B地区内	0.36	0.00	0.000	1	7.54	0.11	0.000	1	6.36	0.07	0.000	1
42		6.35	0.09	0.001	1	8.60	0.21	0.001	1	8.60	0.21	0.001	1
43		3.93	0.07	0.001	1	7.42	0.08	0.000	1	7.42	0.08	0.000	1
44		3.68	0.10	0.002	1	5.08	0.06	0.001	1	5.08	0.06	0.001	1
45		5.79	0.22	0.010	1	8.35	0.20	0.007	1	8.35	0.20	0.007	1
46		2.79	0.04	0.000	1	9.82	0.13	0.000	1	9.82	0.13	0.000	1
47		3.31	0.08	0.002	1	12.06	0.70	0.003	2	12.06	0.70	0.003	2
48		2.34	0.02	0.000	1	13.28	0.29	0.001	2	9.06	0.07	0.000	1
49		3.19	0.04	0.000	1	21.82	1.72	0.031	2	21.55	1.96	0.038	2
50		0.04	0.00	0.000	1	12.31	0.55	0.001	2	10.59	0.25	0.000	2
51		0.02	0.00	0.000	1	5.87	0.11	0.002	1	5.94	0.11	0.002	1
52		4.38	0.02	0.000	1	-	-	-	-	-	-	-	-
53		0.19	0.00	0.000	1	0.14	0.00	0.000	1	0.14	0.00	0.000	1
54		1.27	0.01	0.000	1	6.23	0.10	0.002	1	6.23	0.10	0.002	1
151		7.03	0.19	0.004	1	11.86	0.26	0.007	2	11.86	0.26	0.007	2
152		-	-	-	-	25.46	3.83	0.132	3	25.46	3.83	0.132	3
153		11.75	0.26	0.006	2	21.44	2.21	0.045	2	19.99	1.99	0.034	2
154		-	-	-	-	20.91	1.59	0.026	2	19.84	1.19	0.019	2
155		0.02	0.00	0.000	1	6.24	0.10	0.002	1	6.29	0.10	0.002	1
261													
262													
263													
264						14.64	0.37	0.006	2	15.06	0.32	0.006	2
265						6.03	0.08	0.002	1	6.36	0.11	0.003	1
266													
267													
268													
269													
270													
271					5.66	0.06	0.001	1	6.42	0.09	0.001	1	
272					1.29	0.00	0.000	1	1.29	0.00	0.000	1	
273					12.40	0.58	0.002	2	12.40	0.58	0.002	2	
274					8.12	0.32	0.017	1	8.12	0.32	0.017	1	
275													
276													
277					16.92	3.45	0.150	2	16.92	3.45	0.150	2	
278					1.49	0.00	0.000	1	1.49	0.00	0.000	1	
279					3.54	0.03	0.000	1	3.54	0.03	0.000	1	
280					7.48	0.05	0.000	1	4.09	0.01	0.000	1	

対応する空間用途の例  
 1 ランク1 (住宅地の商店街、野外レストラン)  
 2 ランク2 (住宅地、公園)  
 3 ランク3 (事務所街)  
 4 ランク4 (上記以外)

③比較資料その2（今回）

表 5.10-7 (4) 各予測地点のランク推移

予測地点	位置	現況				供用時							
		10m/s	15m/s	20m/s	ランク	防風対策がない場合				防風対策を行った場合			
						10m/s	15m/s	20m/s	ランク	10m/s	15m/s	20m/s	ランク
41	B地区内	0.36	0.00	0.000	1	8.06	0.18	0.00	1	9.03	0.28	0.00	1
42		6.35	0.09	0.001	1	11.38	0.17	0.00	2	11.32	0.18	0.00	2
43		3.93	0.07	0.001	1	9.01	0.07	0.00	1	8.91	0.08	0.00	1
44		3.68	0.10	0.002	1	10.33	0.11	0.00	2	10.33	0.11	0.00	2
45		5.79	0.22	0.010	1	9.78	0.39	0.00	1	9.78	0.39	0.00	1
46		2.79	0.04	0.000	1	8.02	0.12	0.00	1	7.91	0.12	0.00	1
47		3.31	0.08	0.002	1	8.29	0.34	0.02	1	8.29	0.34	0.02	1
48		2.34	0.02	0.000	1	6.81	0.09	0.00	1	7.07	0.08	0.00	1
49		3.19	0.04	0.000	1	16.52	1.04	0.04	2	16.52	1.04	0.04	2
50		0.04	0.00	0.000	1	4.15	0.05	0.00	1	4.18	0.03	0.00	1
51		0.02	0.00	0.000	1	6.58	0.19	0.01	1	6.58	0.19	0.01	1
52		4.38	0.02	0.000	1	-	-	-	-	-	-	-	-
53		0.19	0.00	0.000	1	5.14	0.05	0.00	1	5.14	0.05	0.00	1
54		1.27	0.01	0.000	1	10.42	0.30	0.01	2	10.42	0.30	0.01	2
151		7.03	0.19	0.004	1	17.78	1.45	0.01	2	17.78	1.45	0.01	2
152		-	-	-	-	18.80	0.42	0.01	2	18.80	0.42	0.01	2
153		11.75	0.26	0.006	2	20.83	0.98	0.02	2	20.83	0.98	0.02	2
154		-	-	-	-	18.91	0.67	0.03	2	18.91	0.67	0.03	2
155		0.02	0.00	0.000	1	5.71	0.12	0.00	1	5.71	0.12	0.00	1
261						8.34	0.15	0.00	1	9.12	0.25	0.00	1
262						5.44	0.06	0.00	1	6.01	0.04	0.00	1
263						11.63	0.12	0.00	2	11.63	0.12	0.00	2
264						11.16	0.25	0.01	2	11.16	0.25	0.01	2
265						5.60	0.14	0.00	1	5.60	0.14	0.00	1
266						13.58	0.53	0.02	2	13.58	0.53	0.02	2
267						13.85	0.42	0.02	2	14.09	0.49	0.02	2
268						11.46	0.40	0.03	2	11.62	0.42	0.03	2
269						14.98	0.67	0.05	2	16.24	0.73	0.05	2
270					13.02	0.46	0.02	2	13.30	0.49	0.02	2	
271					3.69	0.02	0.00	1	3.65	0.01	0.00	1	
272					1.27	0.01	0.00	1	0.95	0.00	0.00	1	
273					4.74	0.11	0.00	1	4.73	0.09	0.00	1	
274					14.49	1.51	0.06	2	14.51	1.53	0.06	2	
275					2.54	0.02	0.00	1	3.46	0.05	0.00	1	
276					2.51	0.06	0.00	1	2.64	0.06	0.00	1	
277					8.82	0.13	0.00	1	8.68	0.13	0.00	1	
278					4.95	0.10	0.00	1	5.05	0.10	0.00	1	
279					10.45	0.05	0.00	2	10.40	0.07	0.00	2	
280					4.07	0.03	0.00	1	3.93	0.02	0.00		

①評価書（平成 19 年）	②比較資料その 1（平成 25 年）	③比較資料その 2（今回）
<p>(3) 評価</p> <p>1) 計画建築物による風環境の変化の程度</p> <p>風洞実験による予測結果から、計画建築物の存在により、計画地内、横浜第二合同庁舎周辺、北仲橋周辺及び北仲通南地区の南側周辺、日本丸メモリアルパーク、自動車道でランク 3 以上の風環境が現れると予測されます。しかし、防風植栽や防風フェンス等による環境保全措置を行うことにより、<u>計画地内及びその外周については、ランク 2 の風環境になると予測されます。</u></p> <p>なお、横浜第二合同庁舎敷地内、北仲橋及び北仲通南地区の南側周辺については、<u>計画地と距離があるため計画地及びその外周で実施する防風対策効果が得られず、ランク 3 となりますが、これらの地域は住宅街や公園ではないこと、特に北仲通南地区の南側では現状でもランク 3～4 の風環境であることから、大きな変化はないものと考えます。</u></p> <p>また、日本丸メモリアルパーク、自動車道は港湾緑地にありますが、日本丸メモリアルパークについては、現状でもランク 3 の風環境であることから、大きな変化はないものと考えます。自動車道については、公園的な使用用途であることから、事業者として、この結果を重要な課題と受け止め、関係機関（横浜市港湾局）と事後調査の内容（調査地点選定、調査期間、用地借用等）及び事後調査後の対応方針について協議を行い、風環境の対策に努めてまいります。</p> <p>以上のことから、環境保全目標を満足すると評価しました。</p>	<p>(3) 評価</p> <p>1) 計画建築物による風環境の変化の程度</p> <p>風洞実験による予測結果から、計画建築物の存在により、計画地内、横浜第二合同庁舎周辺、北仲橋周辺及び北仲通南地区の南側周辺、日本丸メモリアルパーク、自動車道でランク 3 以上の風環境が現れると予測されます。しかし、防風植栽や防風フェンス等による環境保全措置を行うことにより、<u>計画地外周についてはランク 2、計画地内はランク 3 以下の風環境になると予測されます。</u></p> <p>なお、横浜第二合同庁舎敷地内、北仲橋及び北仲通南地区の南側周辺については、計画地及びその外周で実施する防風対策効果が得られずランク 3 となりますが、<u>これらの地域は住宅街や公園ではなく事務所街であることから、その用途に対応した風環境であると評価します。加えて、北仲通南地区の南側では現状でもランク 3～4 の風環境であることから、大きな変化はないものと考えます。</u></p> <p>また、日本丸メモリアルパーク、自動車道は港湾緑地にありますが、日本丸メモリアルパークについては、現状でもランク 3 の風環境であることから、大きな変化はないものと考えます。自動車道については、公園的な使用用途であることから、事業者として、この結果を重要な課題と受け止め、関係機関（横浜市港湾局）と事後調査の内容（調査地点選定、調査期間、用地借用等）及び事後調査後の対応方針について協議を行い、風環境の対策に努めてまいります。</p> <p>以上のことから、環境保全目標を満足すると評価しました。</p>	<p>(3) 評価</p> <p>1) 計画建築物による風環境の変化の程度</p> <p>風洞実験による予測結果から、<u>計画建築物の存在（供用時（A-3 地区、A-4 地区には、環境保全措置がある状態）により自動車道、北仲橋周辺、A-1・2 タワー東側及び西側、並びに、横浜第二合同庁舎周辺で、新たにランク 3 が現れると予測されます。</u>しかし、防風植栽や防風フェンスによる環境保全措置（<u>供用時（A-3 地区、A-4 地区には、環境保全措置がある状態）</u>）を行うことにより、<u>計画地敷地境界付近及び計画地内はランク 1 及びランク 2 の風環境になると予測されます。</u></p> <p>なお、<u>横浜第二合同庁舎敷地内及び北仲橋周辺については、計画地及びその外周で実施する防風対策（防風植栽及び防風フェンス）効果が得られずランク 3 となりますが、これらの地域は住宅街や公園ではなく事務所街であることから、その用途に対応した風環境であると評価します。加えて、横浜市庁舎（予定）周辺では現況でもランク 3～4 の風環境であることから、大きな変化はないものと考えます。</u></p> <p>また、日本丸メモリアルパーク、自動車道は港湾緑地にありますが、日本丸メモリアルパークについては、<u>現況でもランク 3 の風環境であることから、大きな変化はないものと考えます。自動車道については、公園的な使用用途であることから、事業者として、この結果を重要な課題と受け止め、A 地区全体供用の為には、関係機関（横浜市港湾局）と事後調査の内容（調査地点選定、調査期間、用地借用等）及び事後調査後の対応方針について協議を行い、風環境の対策に努めてまいります。</u></p> <p>以上のことから、環境保全目標とした「<u>計画建築物に起因するビル風が、周辺の風環境に著しい影響を与えないこと</u>」を満足すると評価しました。</p>



## 3.2 - 5.11 廃棄物・発生土

### 5.11 廃棄物・発生土

#### 5.11.3 供用時に係る環境保全のための措置、予測及び評価

- (1) 環境保全のための措置
- (2) 予測
- (3) 評価





①評価書（平成 19 年）	②比較資料その 1（平成 25 年）	③比較資料その 2（今回）
<p>5. 11. 3 工事中に係る環境保全のための措置、予測及び評価</p> <p>(1) 環境保全のための措置</p> <p>工事中（既存建築物の解体、計画建築物の建設）の環境保全のための措置を以下に示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設工事に伴い発生する建設副産物については、分別保管を行い、可能な限り再資源化を図ります。</li> <li>・再利用が困難なものについては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物処理業の許可を受けた処理業者に委託し、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付して適正に処理を行います。</li> <li>・アスベストが確認された場合には、「横浜市生活環境の保全等に関する条例」に基づき適正に除去を行い、除去後のアスベストについては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物処理業の許可を受けた処理業者に委託し、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付して適正に処理を行います。</li> </ul> <p>(2) 予測</p> <p>1) 予測事項</p> <p>予測事項を以下に示します。</p> <p>(a) 建設発生土及び建設廃棄物の発生量</p> <p>2) 予測方法等</p> <p>(a) 建設発生土及び建設廃棄物の発生量</p>	<p>修正なし</p>	<p>5. 11. 3 工事中に係る環境保全のための措置、予測及び評価</p> <p>(1) 環境保全のための措置</p> <p>工事中（既存建築物の解体、計画建築物の建設）の環境保全のための措置を以下に示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設工事に伴い発生する建設副産物については、分別保管を行い、可能な限り再資源化を図ります。</li> <li>・再利用が困難なものについては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物処理業の許可を受けた処理業者に委託し、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付して適正に処理を行います。</li> <li>・アスベストが確認された場合には、「横浜市生活環境の保全等に関する条例」に基づき適正に除去を行い、除去後のアスベストについては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物処理業の許可を受けた処理業者に委託し、産業廃棄物管理票（マニフェスト）を交付して適正に処理を行います。</li> <li>・<u>建設発生土については、可能な限り土地造成用等に再利用を行います。</u></li> </ul> <p>(2) 予測</p> <p>1) 予測事項</p> <p>予測事項を以下に示します。</p> <p>(a) 建設発生土及び建設廃棄物の発生量</p> <p>2) 予測方法等</p> <p>(a) 建設発生土及び建設廃棄物の発生量</p>



①評価書（平成 19 年）	②比較資料その 1（平成 25 年）	③比較資料その 2（今回）																																																																																																																														
<p>b) 計画建築物の建設による廃棄物発生量</p> <p>計画建築物の建設により発生する廃棄物及び建設発生土の量は、事業計画及び廃棄物発生量原単位から、廃棄物発生量を求めました。原単位については、「建築系混合廃棄物の組成及び原単位調査報告書」（平成 11 年 3 月(社)建築業協会・(社)全国産業廃棄物連合会)によりました。また処理・処分方法は事業計画、関係法令及び環境保全対策を踏まえて予測しました。</p> <p>3) 予測結果</p> <p>(a) 建設発生土及び建設廃棄物の発生量</p> <p>a) 既存建築物の解体による廃棄物発生量</p> <p>b) 計画建築物の建設による廃棄物発生量</p> <p>計画建築物の建設工事による廃棄物種類・量の予測結果を表 5.11-8 に示します。本事業の建設規模は、延床面積約 456,010m<sup>2</sup>です。これに発生原単位 22kg/m<sup>2</sup>(10,000m<sup>2</sup>以上)を乗じた結果、廃棄物の発生総量は約 10,032t と予測されます。</p> <p><b>表 5.11-8 建築物の建設に伴う廃棄物の発生原単位と廃棄物種類・量の予測結果</b></p> <table border="1" data-bbox="83 1281 973 1690"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">全廃棄物</th> <th colspan="2">ガラス・陶磁器</th> <th rowspan="2">廃プラスチック</th> <th colspan="2">金属くず</th> <th rowspan="2">繊維くず</th> <th rowspan="2">木くず</th> <th colspan="2">紙くず</th> <th rowspan="2">その他</th> </tr> <tr> <th>石膏ボード</th> <th>その他</th> <th>空き缶</th> <th>その他</th> <th>ダンボール</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発生原単位 (kg/m<sup>2</sup>)</td> <td>22</td> <td>2.9</td> <td>10</td> <td>1.8</td> <td>0.1</td> <td>2.6</td> <td>0.1</td> <td>2.6</td> <td>0.7</td> <td>0.9</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>廃棄物発生予測量 (t)</td> <td>10,032</td> <td>1,322</td> <td>4,560</td> <td>821</td> <td>46</td> <td>1,186</td> <td>46</td> <td>1,186</td> <td>319</td> <td>410</td> <td>137</td> </tr> </tbody> </table> <p>廃棄物発生量=原単位×延床面積 456,010m<sup>2</sup></p> <p>資料：(廃棄物発生原単位)「建設系混合廃棄物の組成及び原単位調査報告書」（平成 11 年(社)建設業協会)</p> <p>c) 工事（計画建築物の建設）による建設発生土の量</p> <p>工事による建設発生土の量は、約 384,000m<sup>3</sup>と予測されます。</p>		全廃棄物	ガラス・陶磁器		廃プラスチック	金属くず		繊維くず	木くず	紙くず		その他	石膏ボード	その他	空き缶	その他	ダンボール	その他	発生原単位 (kg/m <sup>2</sup> )	22	2.9	10	1.8	0.1	2.6	0.1	2.6	0.7	0.9	0.3	廃棄物発生予測量 (t)	10,032	1,322	4,560	821	46	1,186	46	1,186	319	410	137	<p>修正なし</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; background-color: #f0f0f0;"> <p>注： 計画建築物の建設による廃棄物発生量及び建設発生土の量について、評価書では AB 地区全体の計画段階延床面積（暫定値）で算出しているようなので、評価書における正しい数値に修正した結果を下記に示します。</p> </div> <p>3) 予測結果</p> <p>(a) 建設発生土及び建設廃棄物の発生量</p> <p>a) 既存建築物の解体による廃棄物発生量</p> <p>b) 計画建築物の建設による廃棄物発生量</p> <p>計画建築物の建設工事による廃棄物種類・量の予測結果を表 5.11-8 に示します。本事業の建設規模は、延床面積約 260,540m<sup>2</sup>です。これに発生原単位 22kg/m<sup>2</sup>(10,000m<sup>2</sup>以上)を乗じた結果、廃棄物の発生総量は約 5,732t と予測されます。</p> <p><b>表 5.11-8 建築物の建設に伴う廃棄物の発生原単位と廃棄物種類・量の予測結果</b></p> <table border="1" data-bbox="1003 1281 1878 1690"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">全廃棄物</th> <th colspan="2">ガラス・陶磁器</th> <th rowspan="2">廃プラスチック</th> <th colspan="2">金属くず</th> <th rowspan="2">繊維くず</th> <th rowspan="2">木くず</th> <th colspan="2">紙くず</th> <th rowspan="2">その他</th> </tr> <tr> <th>石膏ボード</th> <th>その他</th> <th>空き缶</th> <th>その他</th> <th>ダンボール</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発生原単位 (kg/m<sup>2</sup>)</td> <td>22</td> <td>2.9</td> <td>10</td> <td>1.8</td> <td>0.1</td> <td>2.6</td> <td>0.1</td> <td>2.6</td> <td>0.7</td> <td>0.9</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>廃棄物発生予測量 (t)</td> <td>5,732</td> <td>756</td> <td>2,605</td> <td>469</td> <td>26</td> <td>677</td> <td>26</td> <td>677</td> <td>182</td> <td>234</td> <td>78</td> </tr> </tbody> </table> <p>廃棄物発生量=原単位×延床面積 260,450m<sup>2</sup></p> <p>資料：(廃棄物発生原単位)「建設系混合廃棄物の組成及び原単位調査報告書」（平成 11 年(社)建設業協会)</p> <p>c) 工事（計画建築物の建設）による建設発生土の量</p> <p>工事による建設発生土の量は、約 189,000m<sup>3</sup>と予測されます。</p>		全廃棄物	ガラス・陶磁器		廃プラスチック	金属くず		繊維くず	木くず	紙くず		その他	石膏ボード	その他	空き缶	その他	ダンボール	その他	発生原単位 (kg/m <sup>2</sup> )	22	2.9	10	1.8	0.1	2.6	0.1	2.6	0.7	0.9	0.3	廃棄物発生予測量 (t)	5,732	756	2,605	469	26	677	26	677	182	234	78	<p>b) 計画建築物の建設による廃棄物発生量</p> <p>計画建築物の建設により発生する廃棄物及び建設発生土の量は、事業計画及び廃棄物発生量原単位から、廃棄物発生量を求めました。原単位については、「建築系混合廃棄物の組成及び原単位調査報告書」（平成 11 年 3 月(社)建築業協会・(社)全国産業廃棄物連合会)によりました。また処理・処分方法は事業計画、関係法令及び環境保全対策を踏まえて予測しました。</p> <p><u>予測時点は、工事期間中として、平成 19 年から令和 7 年としました。</u></p> <p>3) 予測結果</p> <p>(a) 建設発生土及び建設廃棄物の発生量</p> <p>a) 既存建築物の解体による廃棄物発生量</p> <p>修正なし</p> <p>b) 計画建築物の建設による廃棄物発生量</p> <p>計画建築物の建設工事による廃棄物種類・量の予測結果を表 5.11-8 に示します。本事業の建設規模は、延床面積約 <u>271,040m<sup>2</sup></u>です。これに発生原単位 22kg/m<sup>2</sup>(10,000m<sup>2</sup>以上)を乗じた結果、廃棄物の発生総量は約 <u>5,963t</u>と予測されます。</p> <p><b>表 5.11-8 建築物の建設に伴う廃棄物の発生原単位と廃棄物種類・量の予測結果</b></p> <table border="1" data-bbox="1908 1281 2798 1690"> <thead> <tr> <th rowspan="2"></th> <th rowspan="2">全廃棄物</th> <th colspan="2">ガラス・陶磁器</th> <th rowspan="2">廃プラスチック</th> <th colspan="2">金属くず</th> <th rowspan="2">繊維くず</th> <th rowspan="2">木くず</th> <th colspan="2">紙くず</th> <th rowspan="2">その他</th> </tr> <tr> <th>石膏ボード</th> <th>その他</th> <th>空き缶</th> <th>その他</th> <th>ダンボール</th> <th>その他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発生原単位 (kg/m<sup>2</sup>)</td> <td>22</td> <td>2.9</td> <td>10</td> <td>1.8</td> <td>0.1</td> <td>2.6</td> <td>0.1</td> <td>2.6</td> <td>0.7</td> <td>0.9</td> <td>0.3</td> </tr> <tr> <td>廃棄物発生予測量 (t)</td> <td><u>5,963</u></td> <td><u>786</u></td> <td><u>2,710</u></td> <td><u>488</u></td> <td><u>27</u></td> <td><u>705</u></td> <td><u>27</u></td> <td><u>705</u></td> <td><u>190</u></td> <td><u>244</u></td> <td><u>81</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>廃棄物発生量=原単位×延床面積 <u>271,040m<sup>2</sup></u></p> <p>資料：(廃棄物発生原単位)「建設系混合廃棄物の組成及び原単位調査報告書」（平成 11 年(社)建設業協会)</p> <p>c) 工事（計画建築物の建設）による建設発生土の量</p> <p>工事による建設発生土の量は、<u>約 215,000m<sup>3</sup></u>と予測されます。</p>		全廃棄物	ガラス・陶磁器		廃プラスチック	金属くず		繊維くず	木くず	紙くず		その他	石膏ボード	その他	空き缶	その他	ダンボール	その他	発生原単位 (kg/m <sup>2</sup> )	22	2.9	10	1.8	0.1	2.6	0.1	2.6	0.7	0.9	0.3	廃棄物発生予測量 (t)	<u>5,963</u>	<u>786</u>	<u>2,710</u>	<u>488</u>	<u>27</u>	<u>705</u>	<u>27</u>	<u>705</u>	<u>190</u>	<u>244</u>	<u>81</u>
			全廃棄物	ガラス・陶磁器		廃プラスチック	金属くず			繊維くず	木くず		紙くず		その他																																																																																																																	
	石膏ボード	その他		空き缶	その他		ダンボール	その他																																																																																																																								
発生原単位 (kg/m <sup>2</sup> )	22	2.9	10	1.8	0.1	2.6	0.1	2.6	0.7	0.9	0.3																																																																																																																					
廃棄物発生予測量 (t)	10,032	1,322	4,560	821	46	1,186	46	1,186	319	410	137																																																																																																																					
	全廃棄物	ガラス・陶磁器		廃プラスチック	金属くず		繊維くず	木くず	紙くず		その他																																																																																																																					
		石膏ボード	その他		空き缶	その他			ダンボール	その他																																																																																																																						
発生原単位 (kg/m <sup>2</sup> )	22	2.9	10	1.8	0.1	2.6	0.1	2.6	0.7	0.9	0.3																																																																																																																					
廃棄物発生予測量 (t)	5,732	756	2,605	469	26	677	26	677	182	234	78																																																																																																																					
	全廃棄物	ガラス・陶磁器		廃プラスチック	金属くず		繊維くず	木くず	紙くず		その他																																																																																																																					
		石膏ボード	その他		空き缶	その他			ダンボール	その他																																																																																																																						
発生原単位 (kg/m <sup>2</sup> )	22	2.9	10	1.8	0.1	2.6	0.1	2.6	0.7	0.9	0.3																																																																																																																					
廃棄物発生予測量 (t)	<u>5,963</u>	<u>786</u>	<u>2,710</u>	<u>488</u>	<u>27</u>	<u>705</u>	<u>27</u>	<u>705</u>	<u>190</u>	<u>244</u>	<u>81</u>																																																																																																																					

①評価書（平成 19 年）	②比較資料その 1（平成 25 年）	③比較資料その 2（今回）
<p>(3) 評価</p> <p>工事中の廃棄物としては、既存建築物の解体から約 49,000t、計画建築物の建設から約 10,000t の合計約 59,000t の発生が予測されます。また、建設発生土は約 384,000 m<sup>3</sup> と予測されます。廃棄物の処理・処分に当たっては、再利用化を図るなど減量化、資源化を行うとともに、処理を行う場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物処理業の許可を受けた処理業者に委託し、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付して適正に処理を行います。</p> <p>アスベストについては、建築物内の使用状況を確認の上、「横浜市生活環境の保全等に関する条例」に基づき適正に除去を行い、除去後のアスベストについては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物処理業の許可を受けた処理業者に委託し、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付して適正に処理を行います。</p> <p>建設発生土は、受け入れ先の規準に従って、埋め立てへの再利用等、適切な処分に努めます。</p> <p>以上のように廃棄物等の適正な処理・処分が行われることから、環境保全目標を満足すると評価しました。</p>	<p>修正なし</p> <p>(3) 評価</p> <p>工事中の廃棄物としては、既存建築物の解体から約 49,000t、計画建築物の建設から約 6,000t の合計約 55,000t の発生が予測されます。また、建設発生土は約 189,000 m<sup>3</sup> と予測されます。廃棄物の処理・処分に当たっては、再利用化を図るなど減量化、資源化を行うとともに、処理を行う場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物処理業の許可を受けた処理業者に委託し、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付して適正に処理を行います。</p> <p>アスベストについては、建築物内の使用状況を確認の上、「横浜市生活環境の保全等に関する条例」に基づき適正に除去を行い、除去後のアスベストについては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物処理業の許可を受けた処理業者に委託し、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付して適正に処理を行います。</p> <p>建設発生土は、受け入れ先の規準に従って、埋め立てへの再利用等、適切な処分に努めます。</p> <p>以上のように廃棄物等の適正な処理・処分が行われることから、環境保全目標を満足すると評価しました。</p> <div data-bbox="1083 1081 1626 1339" style="border: 1px solid gray; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>注：</p> <p>計画建築物の建設による廃棄物発生量及び建設発生土の量について、評価書では AB 地区全体の計画段階延床面積（暫定値）で算出しているようなので、評価書における正しい数値に修正した結果を上記に示します。</p> </div>	<p>(3) 評価</p> <p>工事中の廃棄物としては、既存建築物の解体から約 49,000t、計画建築物の建設から約 6,000t の合計約 55,000t の発生が予測されます。また、建設発生土は約 215,000 m<sup>3</sup> と予測されます。廃棄物の処理・処分に当たっては、再利用化を図るなど減量化、資源化を行うとともに、処理を行う場合は、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物処理業の許可を受けた処理業者に委託し、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付して適正に処理を行います。<u>なお、A-3 地区及び A-4 地区では、建設発生土については、全量場外搬出を行い、可能な限り他事業の土地造成等に再利用しました。</u></p> <p>アスベストについては、建築物内の使用状況を確認の上、「横浜市生活環境の保全等に関する条例」に基づき適正に除去を行い、除去後のアスベストについては、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物処理業の許可を受けた処理業者に委託し、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付して適正に処理を行います。</p> <p>建設発生土は、受け入れ先の規準に従って、埋め立てへの再利用等、適切な処分に努めます。</p> <p>以上のように廃棄物等の適正な処理・処分が行われることから、環境保全目標とした、<u>工事によって発生する廃棄物・建設発生土の適正な処理・処分が行われることを満足すると評価しました。</u></p>



①評価書（平成 19 年）	②比較資料その 1（平成 25 年）	③比較資料その 2（今回）
<p>5. 11. 4 供用時に係る環境保全のための措置、予測及び評価</p> <p>(1) 環境保全のための措置  供用時の環境保全のための措置を以下に示します。  ・廃棄物等については、横浜市一般廃棄物処理基本計画（横浜 G30 プラン）で定められている事業者の G30 行動に基づき、ごみの発生抑制（Reduce・リデュース）、再利用・再使用（Reuse・リユース）、リサイクル（Recycle）及び減量化に努めるとともに、適正な処理処分を行います。</p> <p>(2) 予測</p> <p>1) 予測事項  予測事項を以下に示します。  (a) 計画建築物からの廃棄物の発生量</p> <p>2) 予測方法等</p> <p>(a) 計画建築物からの廃棄物の発生量  供用時に発生する廃棄物量については、廃棄物保管・処理計画の内容等から推定しました。  共同住宅から発生する廃棄物の原単位は、平成 17 年度の一般廃棄物の収集搬入量（家庭系）814, 028t と、横浜市の平成 17 年 10 月 1 日人口 3, 579, 628 人（総務省 国勢調査結果）から求めました。  一般廃棄物の収集搬入量（家庭系）814, 028t ÷ 人口 3, 579, 628 人  ≒227kg/人年≒0. 62kg/人日  商業施設の原単位は、横浜市「事業用大規模建築物における廃棄物の保管場所及び再生利用等の対象となる廃棄物保管場所の設置に関する指導基準」（平成 12 年 6 月改正）によりました。</p>	<p>修正なし</p>	<p>5. 11. 4 供用時に係る環境保全のための措置、予測及び評価</p> <p>(1) 環境保全のための措置  供用時の環境保全のための措置を以下に示します。  ・廃棄物等については、横浜市一般廃棄物処理基本計画（<u>ヨコハマ 3 R 夢（スリム）プラン</u>）で定められている<u>市民・事業者の役割に基づき、ごみの分別・リサイクル、リデュース、リユースを進めます。</u></p> <p>(2) 予測</p> <p>1) 予測事項  予測事項を以下に示します。  (a) 計画建築物からの廃棄物の発生量</p> <p>2) 予測方法等</p> <p>(a) 計画建築物からの廃棄物の発生量  供用時（<u>令和 7 年</u>）に発生する廃棄物量については、廃棄物保管・処理計画の内容等から推定しました。  共同住宅から発生する廃棄物の原単位は、平成 17 年度の一般廃棄物の収集搬入量（家庭系）814, 028t と、横浜市の平成 17 年 10 月 1 日人口 3, 579, 628 人（総務省 国勢調査結果）から求めました。  一般廃棄物の収集搬入量（家庭系）814, 028t ÷ 人口 3, 579, 628 人  ≒227kg/人年≒0. 62kg/人日  商業施設の原単位は、横浜市「事業用大規模建築物における廃棄物の保管場所及び再生利用等の対象となる廃棄物保管場所の設置に関する指導基準」（平成 12 年 6 月改正）によりました。</p>

①評価書（平成 19 年）	②比較資料その 1（平成 25 年）	③比較資料その 2（今回）																																																																
<p>3) 予測結果</p> <p>(a) 計画建築物からの廃棄物の発生量</p> <p>供用時に計画建築物から発生する廃棄物の予測数量を表 5.11-9 に示します。最大で日約 9,852kg の廃棄物が発生すると予測されます。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 5.11-9 計画建築物からの廃棄物発生量の予測</b></p> <table border="1" data-bbox="154 495 1044 919"> <thead> <tr> <th colspan="2">本事業の計画施設・規模</th> <th>原単位 (kg/人日)</th> <th>1日発生量 (kg/日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同住宅 1,250 戸</td> <td>計画人口 2,500 人</td> <td>0.62kg/人日</td> <td>約 1,550kg/日</td> </tr> <tr> <td>宿泊施設 (ホテル)</td> <td>29,790m<sup>2</sup></td> <td>0.09kg/m<sup>2</sup>日</td> <td>約 2,681kg/日</td> </tr> <tr> <td>商業施設</td> <td>21,410m<sup>2</sup></td> <td>0.15kg/m<sup>2</sup>日</td> <td>約 3,212kg/日</td> </tr> <tr> <td>業務施設</td> <td>28,560m<sup>2</sup></td> <td>0.04kg/m<sup>2</sup>日</td> <td>約 1,142kg/日</td> </tr> <tr> <td>文化施設</td> <td>6,920m<sup>2</sup></td> <td>0.15kg/m<sup>2</sup>日</td> <td>約 1,038kg/日</td> </tr> <tr> <td>駐車場</td> <td>45,860m<sup>2</sup></td> <td>0.005kg/m<sup>2</sup>日</td> <td>約 229kg/日</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td></td> <td>約 9,852kg/日</td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 原単位について：共同住宅は一般廃棄物の収集搬入量（家庭系）から人口 1 人当りを求めました。その他は横浜市「事業用大規模建築物における廃棄物の保管場所及び再生利用等の対象となる廃棄物保管場所の設置に関する指導基準」（平成 12 年 6 月改正）を引用しました。</p> <p>(3) 評価</p> <p>廃棄物保管場所の設置については、「事業用大規模建築物における廃棄物の保管場所及び再利用の対象となる廃棄物保管場所の設置に関する指導基準」及び「共同住宅等のごみ置場設置基準」等の基準に基づき適切に行います。廃棄物等については、横浜市一般廃棄物処理基本計画（横浜 G30 プラン）で定められている事業者の G30 行動に基づき、ごみの発生抑制（Reduce・リデュース）、再利用・再使用（Reuse・リユース）、リサイクル（Recycle）及び減量化に努めるとともに、適正な処理処分を行います。</p> <p>以上のことから、環境保全目標を満足すると評価しました。</p>	本事業の計画施設・規模		原単位 (kg/人日)	1日発生量 (kg/日)	共同住宅 1,250 戸	計画人口 2,500 人	0.62kg/人日	約 1,550kg/日	宿泊施設 (ホテル)	29,790m <sup>2</sup>	0.09kg/m <sup>2</sup> 日	約 2,681kg/日	商業施設	21,410m <sup>2</sup>	0.15kg/m <sup>2</sup> 日	約 3,212kg/日	業務施設	28,560m <sup>2</sup>	0.04kg/m <sup>2</sup> 日	約 1,142kg/日	文化施設	6,920m <sup>2</sup>	0.15kg/m <sup>2</sup> 日	約 1,038kg/日	駐車場	45,860m <sup>2</sup>	0.005kg/m <sup>2</sup> 日	約 229kg/日	合計			約 9,852kg/日	<p>修正なし</p>	<p>3) 予測結果</p> <p>(a) 計画建築物からの廃棄物の発生量</p> <p>供用時に計画建築物から発生する廃棄物の予測数量を表 5.11-9 に示します。最大で日約 <u>9,990kg</u> の廃棄物が発生すると予測されます。</p> <p style="text-align: center;"><b>表 5.11-9 計画建築物からの廃棄物発生量の予測</b></p> <table border="1" data-bbox="1988 495 2878 928"> <thead> <tr> <th colspan="2">本事業の計画施設・規模</th> <th>原単位</th> <th>1日発生量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同住宅 <u>1,605 戸</u></td> <td>計画人口 <u>3,210 人</u></td> <td>0.62kg/人日</td> <td>約 <u>1,990kg/日</u></td> </tr> <tr> <td>宿泊施設</td> <td><u>47,290m<sup>2</sup></u></td> <td>0.09kg/m<sup>2</sup>日</td> <td>約 <u>4,256kg/日</u></td> </tr> <tr> <td>商業施設 (結婚式場を含む)</td> <td><u>14,010m<sup>2</sup></u></td> <td>0.15kg/m<sup>2</sup>日</td> <td>約 <u>2,102kg/日</u></td> </tr> <tr> <td>業務施設</td> <td><u>19,700m<sup>2</sup></u></td> <td>0.04kg/m<sup>2</sup>日</td> <td>約 <u>788kg/日</u></td> </tr> <tr> <td>文化施設</td> <td><u>4,800m<sup>2</sup></u></td> <td>0.15kg/m<sup>2</sup>日</td> <td>約 <u>720kg/日</u></td> </tr> <tr> <td>駐車場</td> <td><u>26,860m<sup>2</sup></u></td> <td>0.005kg/m<sup>2</sup>日</td> <td>約 <u>134kg/日</u></td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">合計</td> <td></td> <td>約 <u>9,990kg/日</u></td> </tr> </tbody> </table> <p>注) 原単位について：共同住宅は一般廃棄物の収集搬入量（家庭系）から人口 1 人当りを求めました。その他は横浜市「事業用大規模建築物における廃棄物の保管場所及び再生利用等の対象となる廃棄物保管場所の設置に関する指導基準」（平成 12 年 6 月改正）を引用しました。</p> <p>(3) 評価</p> <p>廃棄物保管場所の設置については、「事業用大規模建築物における廃棄物の保管場所及び再利用の対象となる廃棄物保管場所の設置に関する指導基準」及び「共同住宅等のごみ置場設置基準」等の基準に基づき適切に行います。廃棄物等については、横浜市一般廃棄物処理基本計画（<u>ヨコハマ 3 R 夢 (スリム) プラン</u>）で定められている <u>市民・事業者の役割</u>に基づき、<u>ごみの分別・リサイクル、リデュース、リユースを進めます</u>。</p> <p>以上のことから、環境保全目標とした「<u>施設の供用により発生する廃棄物の適正な処理・処分が行われること</u>」を満足すると評価しました。</p>	本事業の計画施設・規模		原単位	1日発生量	共同住宅 <u>1,605 戸</u>	計画人口 <u>3,210 人</u>	0.62kg/人日	約 <u>1,990kg/日</u>	宿泊施設	<u>47,290m<sup>2</sup></u>	0.09kg/m <sup>2</sup> 日	約 <u>4,256kg/日</u>	商業施設 (結婚式場を含む)	<u>14,010m<sup>2</sup></u>	0.15kg/m <sup>2</sup> 日	約 <u>2,102kg/日</u>	業務施設	<u>19,700m<sup>2</sup></u>	0.04kg/m <sup>2</sup> 日	約 <u>788kg/日</u>	文化施設	<u>4,800m<sup>2</sup></u>	0.15kg/m <sup>2</sup> 日	約 <u>720kg/日</u>	駐車場	<u>26,860m<sup>2</sup></u>	0.005kg/m <sup>2</sup> 日	約 <u>134kg/日</u>	合計			約 <u>9,990kg/日</u>
本事業の計画施設・規模		原単位 (kg/人日)	1日発生量 (kg/日)																																																															
共同住宅 1,250 戸	計画人口 2,500 人	0.62kg/人日	約 1,550kg/日																																																															
宿泊施設 (ホテル)	29,790m <sup>2</sup>	0.09kg/m <sup>2</sup> 日	約 2,681kg/日																																																															
商業施設	21,410m <sup>2</sup>	0.15kg/m <sup>2</sup> 日	約 3,212kg/日																																																															
業務施設	28,560m <sup>2</sup>	0.04kg/m <sup>2</sup> 日	約 1,142kg/日																																																															
文化施設	6,920m <sup>2</sup>	0.15kg/m <sup>2</sup> 日	約 1,038kg/日																																																															
駐車場	45,860m <sup>2</sup>	0.005kg/m <sup>2</sup> 日	約 229kg/日																																																															
合計			約 9,852kg/日																																																															
本事業の計画施設・規模		原単位	1日発生量																																																															
共同住宅 <u>1,605 戸</u>	計画人口 <u>3,210 人</u>	0.62kg/人日	約 <u>1,990kg/日</u>																																																															
宿泊施設	<u>47,290m<sup>2</sup></u>	0.09kg/m <sup>2</sup> 日	約 <u>4,256kg/日</u>																																																															
商業施設 (結婚式場を含む)	<u>14,010m<sup>2</sup></u>	0.15kg/m <sup>2</sup> 日	約 <u>2,102kg/日</u>																																																															
業務施設	<u>19,700m<sup>2</sup></u>	0.04kg/m <sup>2</sup> 日	約 <u>788kg/日</u>																																																															
文化施設	<u>4,800m<sup>2</sup></u>	0.15kg/m <sup>2</sup> 日	約 <u>720kg/日</u>																																																															
駐車場	<u>26,860m<sup>2</sup></u>	0.005kg/m <sup>2</sup> 日	約 <u>134kg/日</u>																																																															
合計			約 <u>9,990kg/日</u>																																																															



